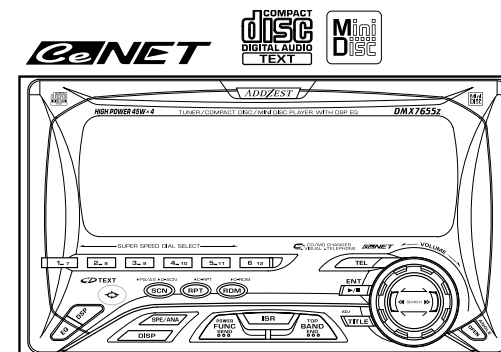


**ADDZEST**

CD/MD/AV/TEL-LINK コントロール、  
AM/FM チューナー DSP/EQ 付  
CD/MD デッキアンプ

**DMX7655z**

取扱説明書



このたびは、アゼスト商品をお買い求めいただき  
まして、まことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの  
「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いく  
ださい。

保証書(別添)はお買い求めの販売店で記入いたしま  
すので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書と  
ともに大切に保管してください。

この取扱説明書には、本機で操作するCDチェン  
ジャー、MDチェンジャー、テレビの操作説明も含まれ  
ています。CDチェンジャー、MDチェンジャー、テレ  
ビの取扱説明書には、操作説明は記載されておりませ  
ん。

# 目次

## はじめに

ご使用の前に知っておいていただきたいご注意や、この取扱説明書で使っている各部の名称などを説明しています。

主な特長	5
ご使用の前に	7
安全に正しくお使いいただくために	7
安全上のご注意	8
スロープコンソールについて	10
本体のお手入れについて	10
CD/MDプレーヤー部について	10
MDについて	11
エラー表示について	11
CDについて	11

## 本機の操作

### 各部の名称とはたらき

本体部	12
システムチェック時のディスプレイ表示	14
電源ON/OFF時のディスプレイ表示	15
各種設定/調整時のディスプレイ表示	16
モード別ディスプレイ表示	18
別販りモコン( RCB-130 )の使いかた	22

### 基本の操作

電源を入れる	24
モードを選ぶ	24
スロープコンソールの角度を調整する	25
時計表示に切り換える	25
音量を調節する	25
音質を調節する( バス/トレブル )	26
バランス/フェダーを調整する	27
スぺアナパターンを切り換える	28
スぺアナパターンについて	29
時刻を合わせる	30
タイトル表示を切り換える	31
タイトルをスクロールさせる	31

### ラジオ放送を聴く

ラジオモードを選ぶ	32
受信バンドを選ぶ	32
自動選局する( シーク選局 )	32
手動選局する( マニュアル選局 )	33
プリセット選局する	33
プリセットメモリーする	33
自動メモリーする( オートストア機能 )	33
放送を確かめる( プリセットスキャン )	34
特定の放送局をすぐに選局する( ISR機能 )	34

## CD/MDを聴く

CD( またはMD )を入れる	35
CD( またはMD )を取り出す	36
すでに入っているCD( またはMD )を聴く	37
演奏を止める(一時停止)	37
曲を選ぶ	37
早送り/早戻しする	38
最初の曲から聴く(トップ機能)	38
聴きたい曲を探す( スキャン演奏 )	38
1曲を繰り返し聴く( リピート演奏 )	39
ランダムに演奏を聴く( ランダム演奏 )	39

## DSP/EQを調整する

DSPメニューを選ぶ	40
DSP効果をON/OFFする	41
エフェクト(EFFECT)を調整する	41
EQメニューを選ぶ	41
EQ効果をON/OFFする	41

## タイトルをつける

タイトルを入力する	42
イージーインプットをする	43
タイトルを削除する	44

## 設定を変更する(アジャストモード)

設定項目を選ぶ	45
ノンフェダー出力を設定する( NON FADER OUT )	46
ノンフェダー出力の音量を調整する( NON FADER VOL )	46
スペクトラムアナライザーの感度を設定する( SPE/ANA SENS )	47
スぺアナ表示の速さを設定する( SPE/ANA SPEED )	47
メッセージを表示させる( MESSAGE )	48
ボタン操作時のビーブ音を設定する( BEEP )	48
タイトルスクロール方法を設定する( SCROLL )	49
FMダイバーシティーを設定する( FM DIVER )	49
チューナーエリアを設定する( TUNER AREA )	50
TVダイバーシティーを設定する( TV DIVER )	51
電話の割り込みを設定する( TEL-SP )	51
TVエリアを設定する( TV AREA )	52
経路誘導案内表示を設定する( NVG ARROW )	53

## 目次

### 外部機器の操作

#### CD/MDチェンジャーの操作

チェンジャーモードを選ぶ .....	54
聴きたいCD(またはMD)を選ぶ .....	55
曲を選ぶ .....	55
早送り/早戻しする .....	55
演奏を止める(一時停止) .....	55
聴きたい曲を探す(スキャン演奏) .....	55
聴きたいCD(またはMD)を探す(ディスクスキャン演奏) .....	56
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏) .....	56
1枚のCD(またはMD)を繰り返し聴く(ディスクリピート演奏) .....	57
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏) .....	57
全CD(またはMD)の演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏) ..	57

#### テレビを見る

TVモードを選ぶ .....	58
受信バンドを選ぶ .....	58
自動選局する(シーク選局) .....	58
手動選局する(マニュアル選局) .....	59
プリセット選局する .....	59
プリセットメモリーする .....	59
自動メモリーする(オートストア機能) .....	59
放送を確かめる(プリセットスキャン) .....	60
ビデオを見る .....	60

#### 携帯電話機を操作する

電話をかける(スーパースピードダイヤル) .....	61
着信電話を保留する .....	62
通話音量を調整する .....	62

### その他

#### システムアップについて

システムアップについて .....	63
CeNETケーブルについて .....	64
故障と思われる前に .....	65
エラー表示について .....	66
仕様 .....	67
アフターサービスについて .....	裏表紙

## 主な特長

本機は、FM/AMラジオチューナーとCDプレーヤーおよびMDプレーヤー、アンプを一体にして、別販のCDチェンジャーやMDチェンジャーなどを接続してコントロールできるセンターユニットです。

#### フロントパネル

- 大型ディスプレイを可能としたスロープコンソール機構を採用
- 表示部を見やすい角度に調整できるスロープ角度調整機能

#### 表示部

- 車内をカラフルに演出する、大型5色カラー蛍光表示管を採用
- 演奏される音楽などに合わせてグラフィカルな表示が楽しめる10種類のスペクトラムアナライザーやウォームアップ表示を採用

#### ラジオ部

- プリセットが簡単なオートストア機能で、FM12局、AM12局をメモリー(エリアセレクト機能付)
- メモリーした放送局を7秒間ずつ受信するプリセットスキャン機能
- 聴きたい放送局を、どのモードからでもワンタッチで選局するISR機能。
- FMダイバーシティ機能搭載。

#### CDプレーヤー部

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- 本機の電源がOFFのとき、CDを挿入すると、自動的に電源が入り演奏をはじめ
- ディスク・イン・プレイ機能
- CDテキスト対応

#### MDプレーヤー部

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- 本機の電源がOFFのとき、MDを挿入すると、自動的に電源が入り演奏をはじめ
- ディスク・イン・プレイ機能

#### DSP/EQ(イコライザー)部

- 5種類のベーシックパターンから選べる豊かなサウンドフィールド
- 4種類のベーシックパターンから選べるグラフィックイコライザー

## ■ 主な特長

### タイトル機能/タイトル表示機能

- ラジオ/TV/CD/CDチェンジャーモード時に、放送局やディスクにタイトルをつけて表示できるタイトル機能
- MD/MDチェンジャーモード時に、ディスク名または曲名を表示できるタイトル表示機能

### CDチェンジャーコントロール部(別販品を接続時)

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 演奏中のディスクを繰り返し演奏するディスクリピート機能
- 全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 全ディスクの1曲目の最初の10秒間ずつを演奏するディスクスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- 収納しているCDの曲を順不同に演奏するディスクランダム機能

### MDチェンジャーコントロール部(別販品を接続時)

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 演奏中のディスクを繰り返し演奏するディスクリピート機能
- 全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 全ディスクの1曲目の最初の10秒間ずつを演奏するディスクスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- 収納しているMDの曲を順不同に演奏するディスクランダム機能

### TVチューナーコントロール部(別販品を接続時)

- プリセットが簡単なオートストア機能で、TV1:6局、TV2:6局、合計12局をメモリー(エリアセレクト機能付)
- メモリーした放送局を7秒間ずつ受信するプリセットスキャン機能

### TEL-LINKユニットコントロール部(別販品を接続時)

- 携帯電話のハンズフリー通話を実現します。
- 携帯電話機のダイヤルメモリーを呼出して電話をかけるスーパースピードダイヤル機能

**CLARION** (Clarion Entertainment Network:シーイーネット) 結線対応

- 外部機器との結線に新開発方式を採用。これにより、複数の外部機器接続時の中継BOXが不要になりました。

## ■ ご使用の前に

### 安全に正しくお使いいただくために

#### 絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### ⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### ⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

#### 絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとはいつでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。



## ■ ご使用の前に

### 安全上のご注意

#### 使用上のご注意

##### ⚠ 警告

走行中は運転者による操作をしない…

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。



走行中はピラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしない…

運転操作に支障をきたし、事故の原因となります。



本機を分解したり、改造しない…

事故や火災、感電の原因となります。



ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない…

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談してください。



万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談する…

そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。



ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する…

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。



本機の取り付けおよび取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する…

専門技術と経験が必要です。



##### ⚠ 注意

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する…

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となる事があります。



ディスク挿入口に手や指を入れない…

ケガの原因となることがあります。



ディスク挿入口に異物を入れない…

火災や感電の原因となることがあります。



本機を車載用以外には使用しない…

感電やケガの原因となることがあります。



アンテナは、折れ曲がった状態で使用しない…

歩行者などに接触してケガの原因となることがあります。



樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない…

部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。



電源を切るときは、音量を最小にする…

電源ON時に突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



## ■ ご使用の前に

### スロープコンソールについて

電源をOFFにするときは、安全のためスロープコンソールを閉じた状態にしてください。

CDまたはMDをイジェクトしたときは、必ず取り出してからスロープコンソールを開けてください。(CDまたはMDを取り出してから一定の時間が過ぎると、スロープコンソールは、ピープ音を鳴らしてから自動的に閉じるかまたは角度調整した状態になります。)

#### ⚠ 注意

スロープコンソールの開閉時には、指などを挟まないように注意してください。ケガの原因となることがあります。

スロープコンソールの開閉時に無理な操作や異常な使用をしないでください。

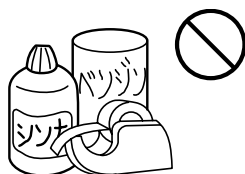
操作ボタンや表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。

スロープコンソールをフルオープンした状態で一定の時間が過ぎると、自動的に閉じるか又は角度調整した状態に戻るよう設定されています。このとき、指や異物などを挟まないように注意してください。

スロープコンソールが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。スロープコンソールを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、オープンボタンを押してください。

### 本体のお手入れについて

本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



#### ⚠ 注意

樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。部品変形により故障し、火災などの原因となることがあります。

自動車用クリーナーなどは使用しないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

### CD/MD プレーヤー部について

車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用するとCDやMD、光学部品が曇って、正常に動作しないことがあります。CDが曇っているときは、柔らかい布でふいてください。また、MDや光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておくと、自然に曇りがとれ、正常に動作します。

本機の機構は精密なため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解したり、回転部分に注油することは、やめてください。

CDまたはMDを演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。

CDやMDをイジェクトしたまま走行しないでください。走行中の振動によりCDやMDが落下する恐れがあります。

### MD について

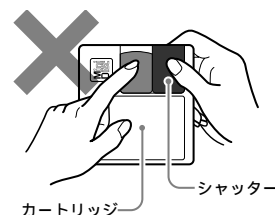


マークのついたMDをご使用ください。

#### 取り扱い上のご注意

直射日光が当たる場所や、温度・湿度の高い場所には保管しないでください。

MDのシャッターを手で開けないでください。ラベルのはがれかけているMDは使用しないでください。



そのままMDプレーヤーに入れると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

#### お手入れ

カートリッジの表面についたホコリやゴミは、乾いたやわらかい布でふきとってください。

### エラー表示について

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。ディスプレイにエラーが表示されたときは、「エラー表示について」の項目(66ページ)を参照して障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作になります。

### CD について



マークまたは  マークのついたCDをご使用ください。

また、ハート形や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。

CD-Rで記録されたCDディスクは使用できない場合があります。また、CD-RWで記録されたCDディスクは使用できません。CD-ROMは使用できません。

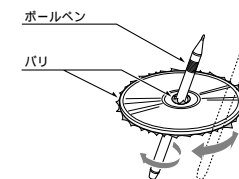
#### 取り扱い上のご注意

レーベル面(印刷面)に文字などを記入しないでください。

セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるCDは使用しないでください。そのままCDプレーヤーに入れると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

ディスク面には、傷や指紋をつけないように扱ってください。

新しいCDには、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなCDをご使用になると、動作しなかったり音飛びの原因となります。CDにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



#### 保管時のご注意

次のような場所には保管しないでください。

直射日光の当たる場所

湿気やホコリの多い場所

暖房の熱が直接当たる場所

#### お手入れ

汚れたときには、やわらかい布で、内側から外側へ向かって、よくふいてください。

従来のレコードクリーナー液やアルコールなどでふかないでください。

# 各部の名称とはたらき

## 本体部

**ディスプレイ部**  
選局/演奏状態の各種情報を表示します。

### 1-7 ダイレクトボタン(1~12)

- ・ラジオ/TVモード時には、放送局をメモリーして直接呼出します。
- ・CD/MDチェンジャーモード時にはディスクを選択します。

※PS/AS

### SCN スキャン(SCAN)/プリセットスキャン/オートストアボタン

- ・CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時に、約10秒間ずつスキャン演奏します。
- ・ラジオ/TVモード時に、自動的に放送局をメモリーしたり、メモリーされた放送局を確認できます。

### RPT リピート(RPT)ボタン

- ・CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時に繰り返し演奏します。

### RDM ランダム(RDM)ボタン

- ・CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時には、ランダム演奏をします。

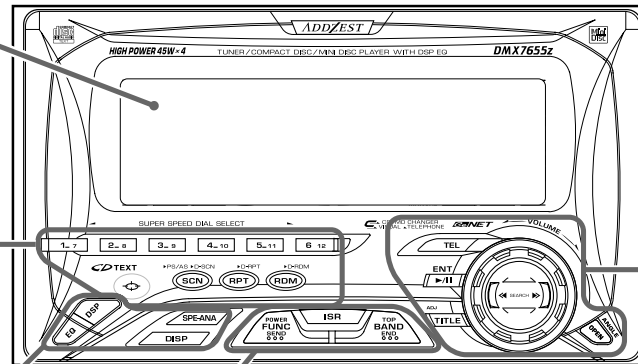
### リモコン受光部

**SPE-ANA** スペアナ(SPE-ANA)ボタン  
スペアナパターンが切り換わります。

**DISP** ディスプレイ(DISPLAY)ボタン  
・ラジオ/TVモード時は周波数 時計を切り換えます。  
・CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時は演奏時間 時計表示を切り換えます。  
・押し続けて(約1秒間)、ディスク/トラックタイトル表示を切り換えます。

**DSP** DSPボタン  
DSP(Digital Sound Processor)のON/OFFやDSPの各種設定に使用します。

**EQ** EQボタン  
イコライザーモードのON/OFFやイコライザーの各種設定に使用します。



**POWER FUNC SEND** 電源(POWER)/ファンクション(FUNC)/センド(SEND)ボタン

- ・押して電源をON、押し続けて(約1秒間)、OFFします。
- ・モードを切り換えます。
- ・電話モード時には通話を開始します。

**ISR** メモリー呼出(ISR)ボタン  
現在のモードにかかわらずよくお聴きになるラジオ局をすぐに呼出します。(ISR機能)  
初期設定では、交通情報1620kHzです。

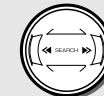
**TOP BAND END** トップ(TOP)/バンド(BAND)/エンド(END)ボタン

- ・ラジオ/TVモード時はバンド切換、押し続けて(約1秒間)、自動 手動選局を切り換えます。
- ・CD/MDモード時は最初の曲に戻ります。
- ・電話モード時は、通話を終了し、電話モードを解除します。



### ロータリーボリューム

- ・時計方向または反時計方向に回して、音量を調節します。
- ・アジャストモード時には、各種の設定に使用します。



### サーチコントロールボタン(<<>>)

- ・ラジオ/TVモード時は選局に使用します。
- ・CD/MDモードやCD/MDチェンジャーモード時には、選曲に使用します。押し続けると早送り/早戻しを行います。



### プレイ/ポーズ(▶/||)/ENTボタン

- ・CD/MDモードやCD/MDチェンジャーモード時には、演奏一時停止をします。
- ・アジャストモード時には、各種設定の決定に使用します。



### 電話ボタン

- ・電話モードに切り換えます。



### タイトル(TITLE)/アジャスト(ADJ)ボタン

- ・ラジオ/TV局の名称や、CDモードやCDチェンジャーモード時のディスクタイトルの入力/削除、MDモードやMDチェンジャーモード時のタイトルスクロールなどに使用します。
- ・押し続けて(約1秒間)、各種設定・調整項目の選択に使用します。



### オープン(OPEN)/スロープ角度調整(ANGLE)ボタン

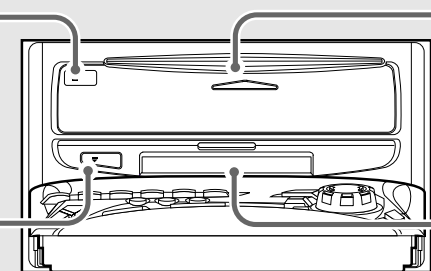
- ・スロープコンソールをオープンします。
- ・押し続けて、スロープコンソールの角度を調整します。

**CDイジェクトボタン**  
すでにCDが入っている時に押すと、CDがイジェクトされます。

**CD挿入口**  
CDを挿入します。

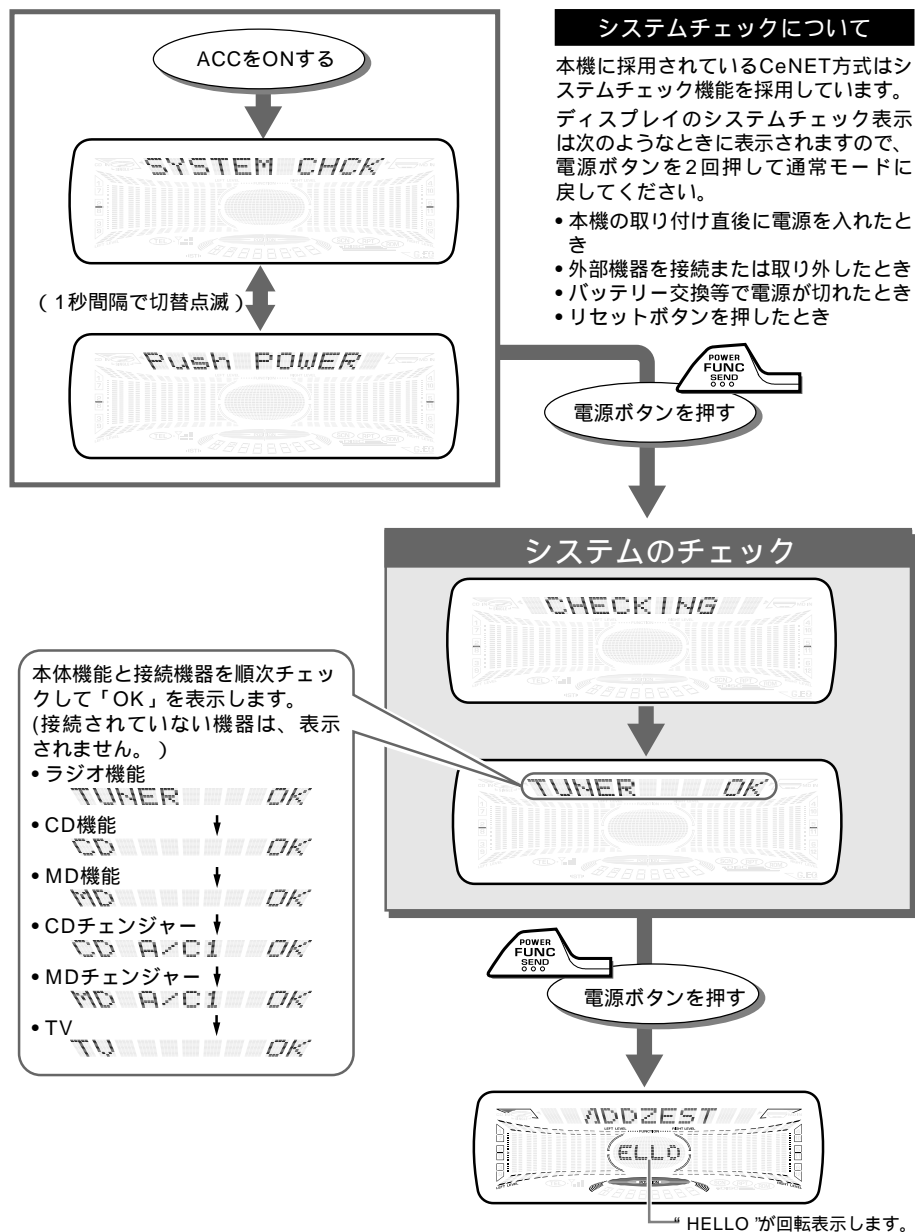
**MDイジェクトボタン**  
すでにMDが入っている時に押すと、MDがイジェクトされます。

**MD挿入口**  
MDを挿入します。

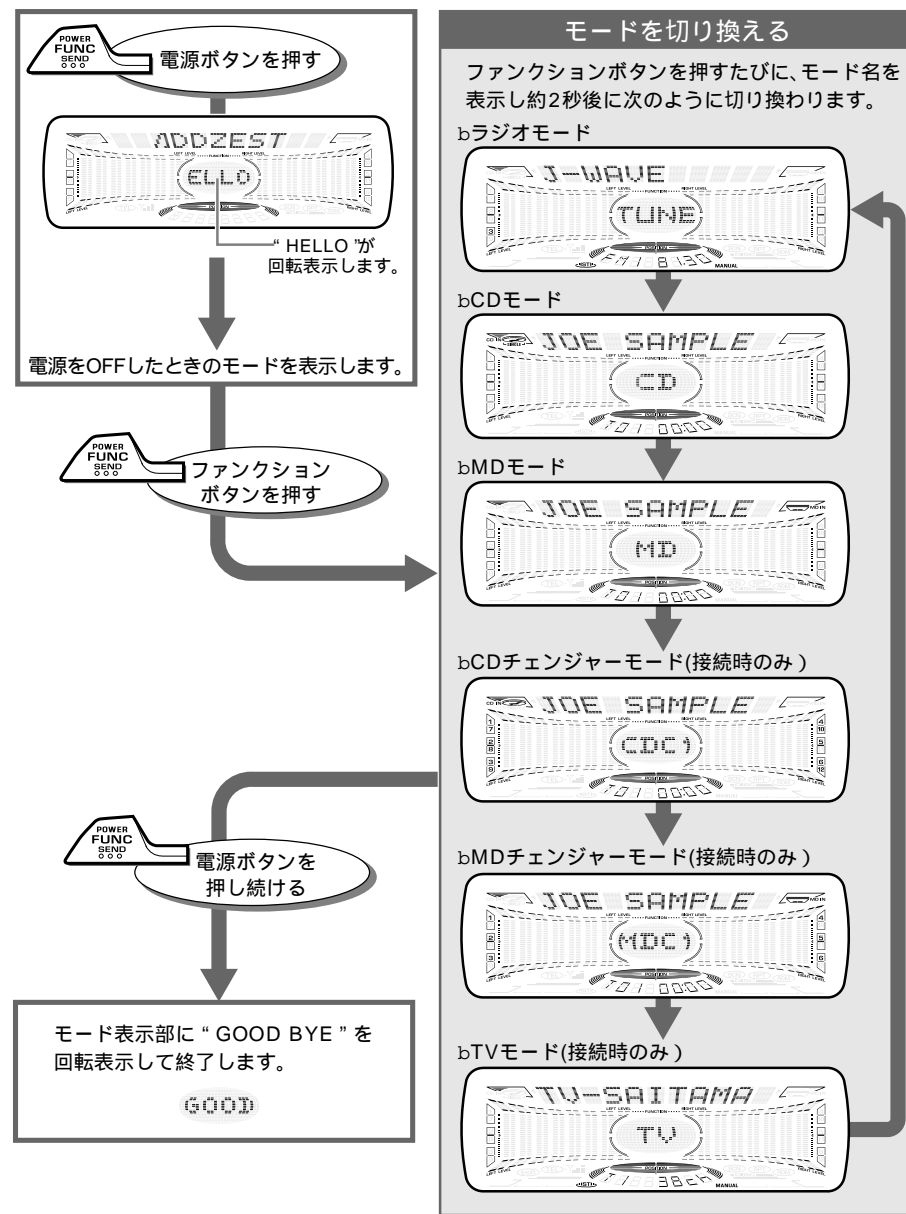


## ■ 各部の名称とはたらき

### システムチェック時のディスプレイ表示

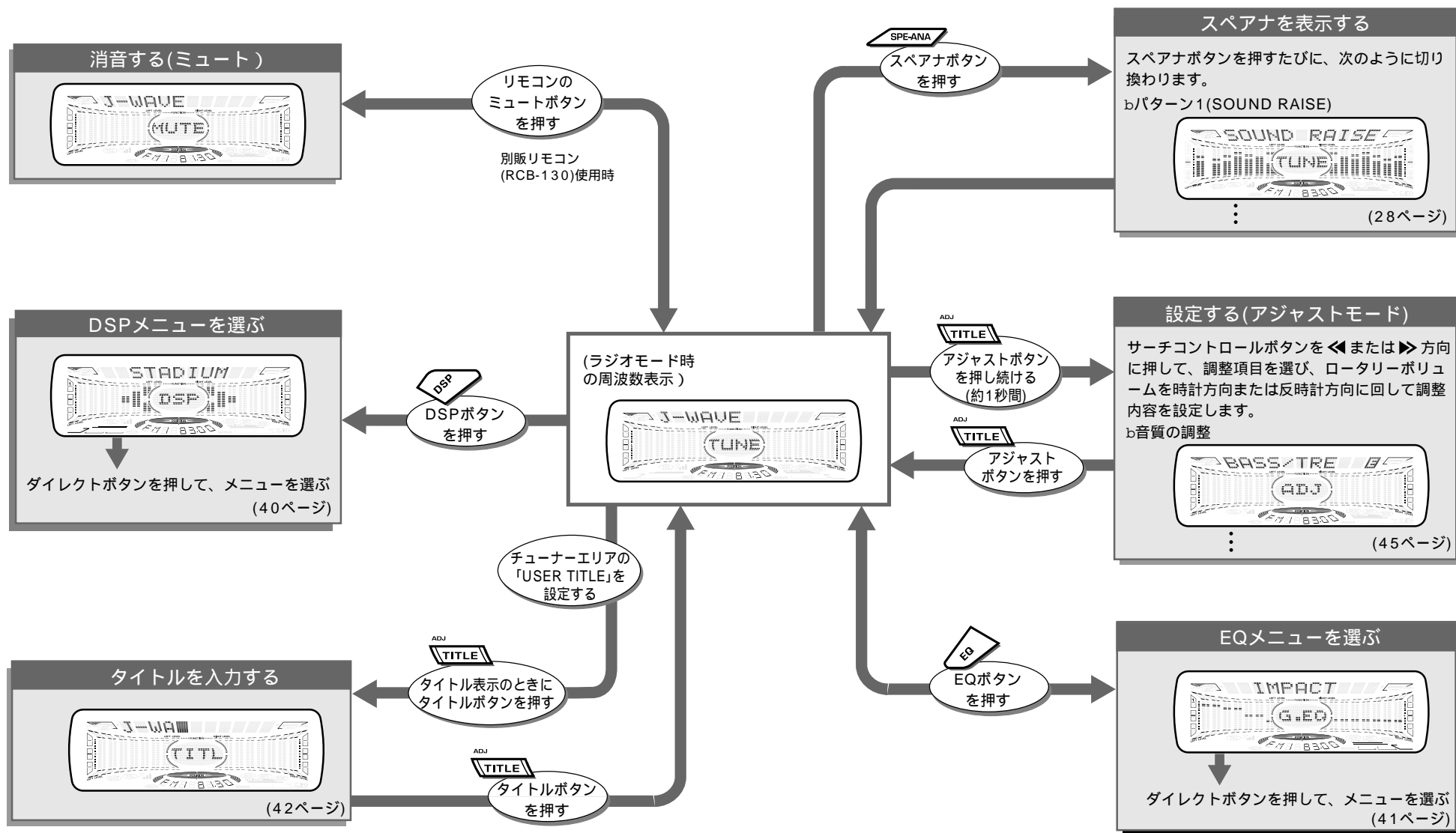


### 電源 ON/OFF 時のディスプレイ表示



## ■ 各部の名称とはたらき

### 各種設定 / 調整時のディスプレイ表示

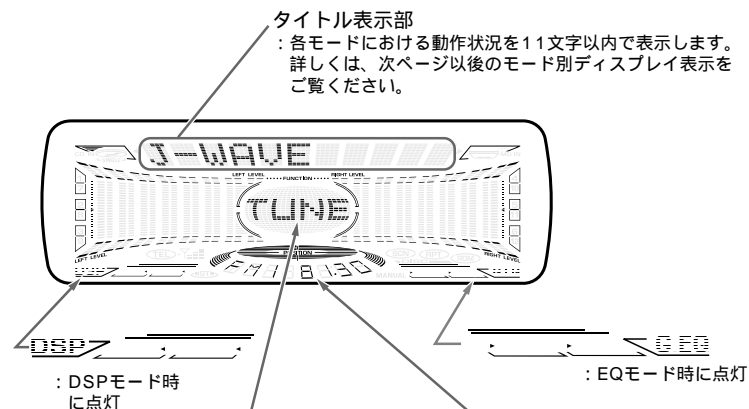


本機  
の  
操  
作

## ■ 各部の名称とはたらき

### モード別ディスプレイ表示

#### 各モード共通の表示



#### モード表示部

TUNE：ラジオモード

CD：CDモード

MD：MDモード

(CDC)

：CDチェンジャーモード

(CDC)

(MDC)

：MDチェンジャーモード

(MDC)

TV：TVモード

ADJ：アジャストモード

ISR：ISRモード

(ITL)：タイトル入力モード

DSP：DSPモード

G.EQ：G.EQモード

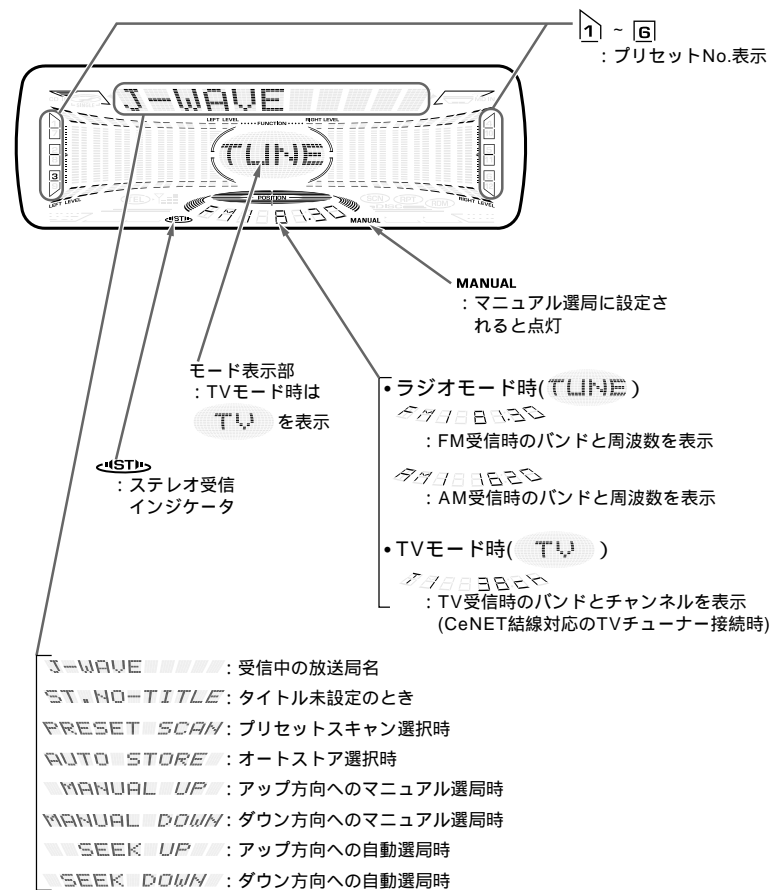
TEL：TELモード

(MUTE)：ミュート(消音)

別販りモコン(RCB-130)のミュートボタンを押したときに表示

- ラジオ/TVモード時：  
受信バンドと周波数またはチャンネルを表示します。
- CD/MD/チェンジャーモード時：  
演奏トラックと演奏時間を表示します。
- 時計表示：  
設定を切り換えると、時刻を表示します。( 12:00:00 )

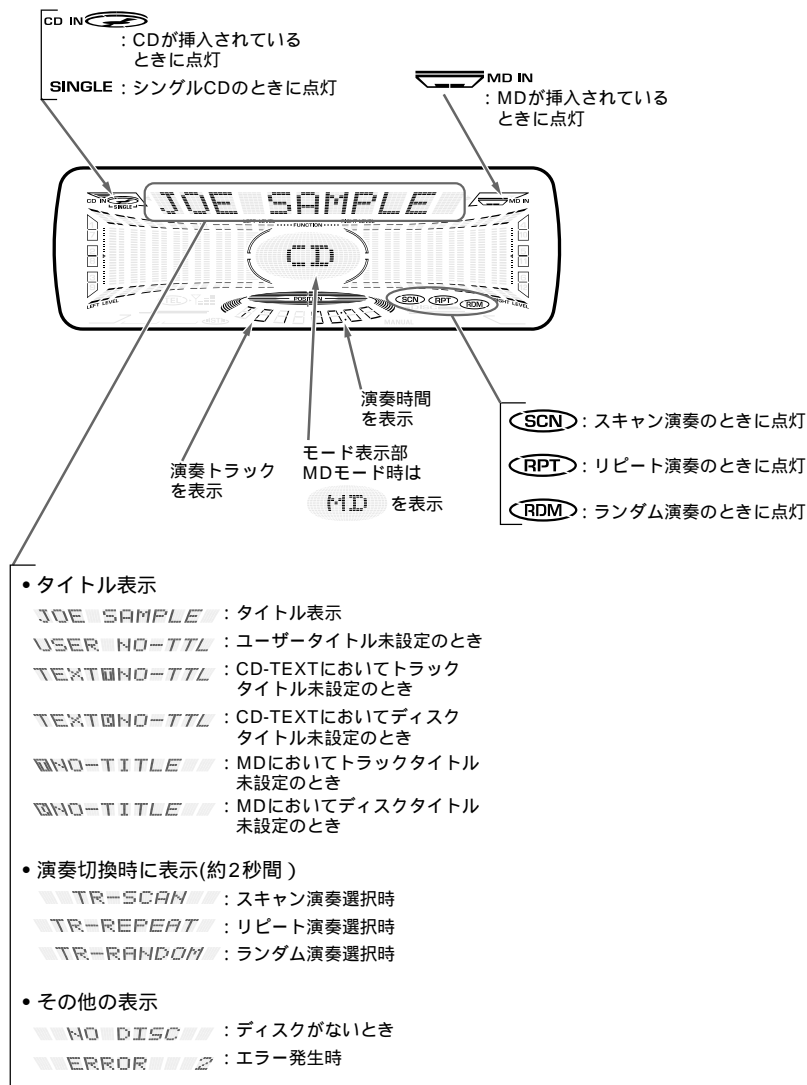
#### ラジオ/TVモード時の表示



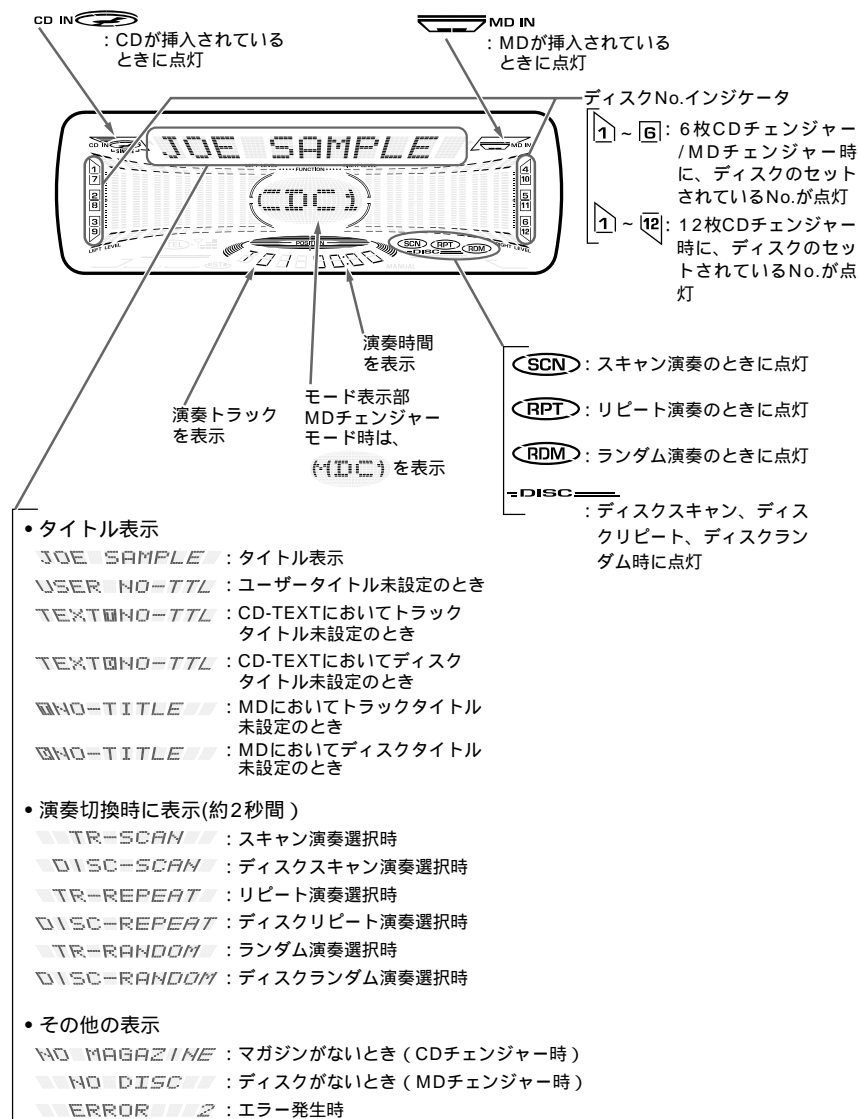
## ■ 各部の名称とはたらき

### モード別ディスプレイ表示

#### CD/MDモード時の表示



#### CD/MDチェンジャーモード時(接続時)の表示



## 各部の名称とはたらき

### 別販リモコン(RCB-130)の使いかた

#### モードを選ぶ ファンクションボタン

電源が入ります。また、押すたびにモードが切り換わります。

ラジオ → CD → MD → (CDチェンジャー) → (TV) → (MDチェンジャー) →

押し続ける(1秒間)と、電源が切れます。

#### 音量を調節する ▲▼(ボリューム)ボタン

#### 音を消す ミュートボタン

ミュート(消音)機能をON/OFFします。

#### ISRメモリーを呼出す ISRボタン

ISRにすぐ聴きたい放送局をメモリーするには、ISRボタンを押し続けます(約2秒間)。元のモードに戻すには、もう1度ISRボタンを押します。

#### 曲を探す/放送局をプリセットする スキャンボタン

スキャン演奏します。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)  
押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクの1曲目をディスクスキャン演奏します。(CD/MDチェンジャーモード時)  
プリセットした放送局を確かめられます。(プリセットスキャン、ラジオ/TVモード時)  
また、押し続ける(約2秒間)と放送局を自動的にメモリーします。(オートストア、ラジオ/TVモード時)  
解除するときは、もう1度スキャンボタンを押します。

#### 繰り返し演奏する リピートボタン

繰り返し演奏します。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)  
押し続ける(約1秒間)と、ディスクの繰り返し演奏をします。(CD/MDチェンジャーモード時)  
解除するときは、もう1度リピートボタンを押します。

#### ランダム演奏する/TVをVTRに切り換える ランダムボタン

ランダム演奏します。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)  
押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクをランダムに演奏します。(CD/MDチェンジャーモード時)  
解除するときは、もう1度ランダムボタンを押します。  
TVモード時にTVをVTRに切り換えます。

#### 演奏する ▶/|| (プレイ・ポーズ)ボタン

演奏と一時停止をします。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)

#### 選曲する/選局する ◀▶サーチボタン

押した回数だけ先の曲、または前の曲を演奏します。押し続ける(約1秒間)と、早送り/早戻しをします。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)  
プリセットチャンネルをアップ/ダウンします。(ラジオ/TVモード時)

#### 最初の曲から演奏する/バンドを切り換える バンドボタン

最初の曲から演奏します。(CD/MDモード時)  
受信バンドを切り換えます。(ラジオ/TVモード時)

#### 次のCD(またはMD)を演奏する ディスクアップボタン

次のCD(またはMD)を演奏します。(CD/MDチェンジャーモード時)

#### 表示を切り換える ディスプレイボタン

次のように表示を切り換えます。

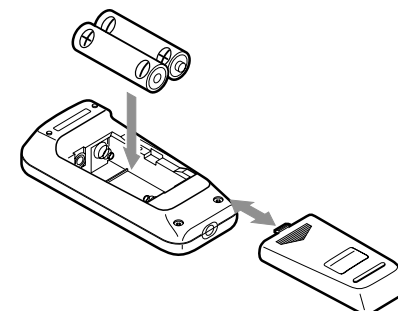
• ラジオ/TVモード  
周波数表示  
↓  
時計表示

• CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード  
トラックNo./プレイタイム表示  
↓  
時計表示

押し続ける(約1秒間)と、タイトル表示を切り換えます。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)

#### 電池の入れかた

- ① リモコンを裏返して、矢印の方向に裏ぶたをスライドさせます。
- ② 付属の電池(1.5Vの単3形乾電池2個)を図のような向きに入れ、裏ぶたを閉めます。



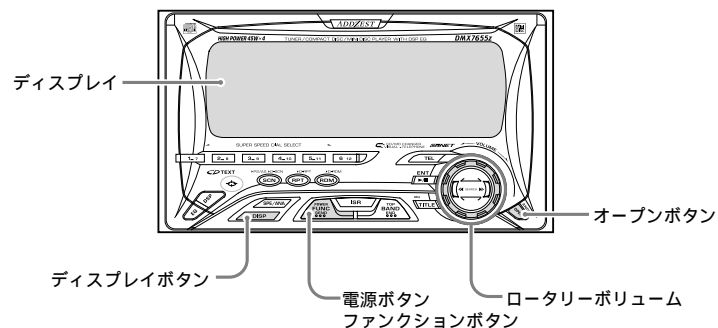
#### ⚠ 注意

使用を誤ると、電池の破裂や液漏れにより、ケガや火災、周囲を汚染する原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。

- ・ 指定電池以外は使用しない。
- ・ 電池を交換するときは、極性の向きを間違えないように正しく入れる。
- ・ 電池を加熱したり、火や水の中に入れない。また、分解しない。
- ・ 使用済みの電池は、定められた場所に廃棄する。



# 基本の操作



## 電源を入れる

電源ボタンを押す



前回の操作終了時のモードが表示されます。

### ご注意

バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、エンジンをかけた状態で行ってください。  
・時刻の設定は、30ページをご覧ください。

### 電源を切るときは・・・

電源ボタンを押し続ける。(約1秒間)

### システムチェックについて・・・

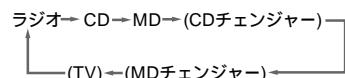
結線後、電源ボタンを押して、電源を入れると<SYSTEM CHCK>と<Push POWER>が交互に表示されますので、電源ボタンを押してください。<CHECKING>が表示され、接続した機器をチェックします。システム確認が終わると接続機能別に「OK」が表示されますので再度電源ボタンを押してください。通常の動作をはじめます。詳しくは「システムチェック時のディスプレイ表示」(14ページ)をご覧ください。

## モードを選ぶ

ファンクションボタンを押す



押すたびに、次のように切り換わります。



- ・接続していない機器のモードは表示されません。
- ・CDまたはMDが入っていないときには「NO DISC」。
- ・CDチェンジャーモード時にチェンジャーにマガジンが入っていないときには「NO MAGAZINE」。
- ・MDチェンジャーモード時にMDが入っていない時は「NO DISC」を表示します。

## スロープコンソールの角度を調整する

### スロープ角度調整について・・・

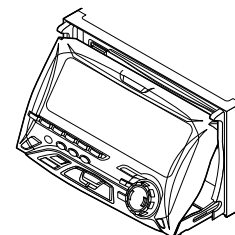
- ・ディスプレイの表示が見にくいときに、スロープコンソールの角度を変えて見やすくできます。
- ・角度を調整できる範囲は、0～約30度までの間です。(オープン方向のみ)
- ・調整した角度は、メモリーされます。

オープンボタンを押し続ける



指を離したところで止まります。

- ・オープンボタンを押すと、フルオープン( CD またはMDを取り出せる状態 )となります。



### ご注意

本機を使用しないときは、安全のためスロープコンソールを閉じてください。

### スロープコンソールのメモリー角度を解除するには・・・

オープンボタンを押し続けて、コンソール角度を約30度にした後、もう一度オープンボタンを押し続けてください。

### スロープコンソールを収納するには・・・

スロープコンソールのメモリー角度を一旦解除して収納してください。

## 時計表示に切り換える

ディスプレイボタンを押して、表示を選ぶ

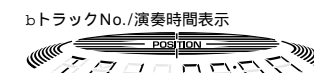


押すたびに、次のように切り換わります。(ラジオモードの場合)

ラジオモードの場合

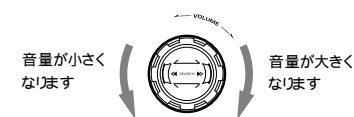


CD/MD、CD/MDチェンジャーの場合



## 音量を調節する

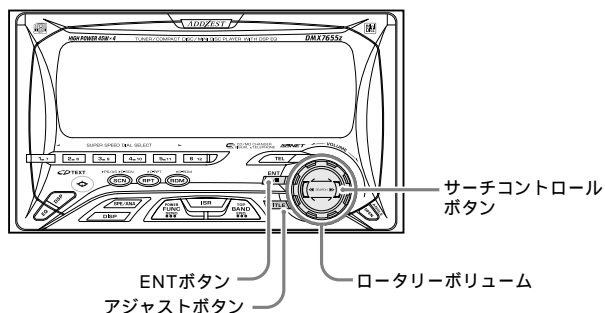
ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回す



### 注意

運転中は車外の音が聞こえる程度の音量にしてください。

## ■ 基本の操作



### 音質を調整する(バス/トレブル)

**1** アジャストボタンを押し続ける(約1秒間)

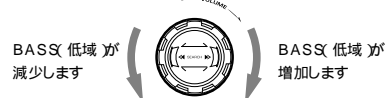


「BASS/TRE」が表示されます。

**2** サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押し、「BASS/TRE」を選ぶ

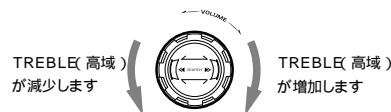


<バスの調整>



・調整範囲は、BASS - 6 ~ BASS + 6です。

<トレブルの調整>



・調整範囲は、TREBLE - 6 ~ TREBLE + 6です。

**3** ENTボタンを押す



**4** サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押し、バスまたはトレブルを選択する



**5** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、調整量を増減させる



### バランス/フェダーを調整する

バランス、フェダー調整について...

バランス、フェダーを調整することにより、自然な音像定位を調整できます。

**1** アジャストボタンを押し続ける(約1秒間)



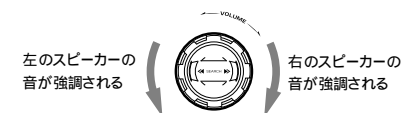
「BAL/FAD」が表示されます。

**2** サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押し、「BAL/FAD」を選ぶ



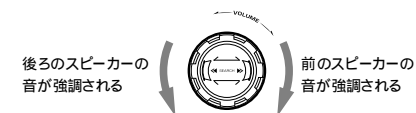
**5** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、調整量を増減させる

<左右のスピーカー(バランス)の調整>



・調整範囲は、Left 13 ~ Right 13です。

<前後のスピーカー(フェダー)の調整>



・調整範囲は、Front 12 ~ Rear 12です。

**3** ENTボタンを押す



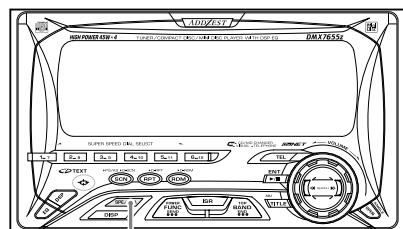
**4** サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押し、バランスまたはフェダーを選択する



**6** アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



## ■ 基本の操作



スペアナボタン

### スペアナパターンを切り換える

スペクトラムアナライザー(スペアナ)とは…

周波数分析のことで、いくつかの周波数のサウンドレベルをディスプレイに表示します。本機は、10種類のパターンから、お好みにより選ぶことができます。

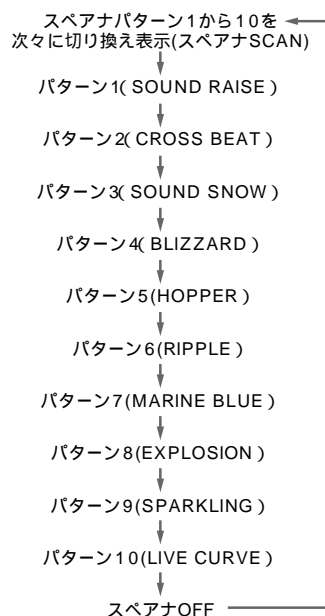
スペアナボタンを押す



押すたびに、スペアナパターンが右上図のように切り換わります。スペアナパターンについては、次ページをご覧ください。

\* スペクトラムアナライザーのサウンドレベル表示は、次のようなときには表示しません。

- ・ ラジオモード時のシーク選局中、プリセットスキャン中、オートストア中。
- ・ MDモード、CDモード時、CDチェンジャー、MDチェンジャーモード時のDISC/TRACKサーチ中、早送り/早戻し中、「NO DISC」表示中。
- ・ エラー表示中。
- ・ 一時停止中。



### スペクトラムアナライザーの感度/表示の速さについて…

スペクトラムアナライザーの感度(SENSITIVITY)は、パターン表示の感度です。感度を切り換えることで音量が変わることはありません。

スペアナ感度について

初期設定は「MID」です。

設定のしかたは、「スペクトラムアナライザーの感度を設定する(SPE/ANA SENS)」(47ページ)をご覧ください。

スペアナ表示の速さについて

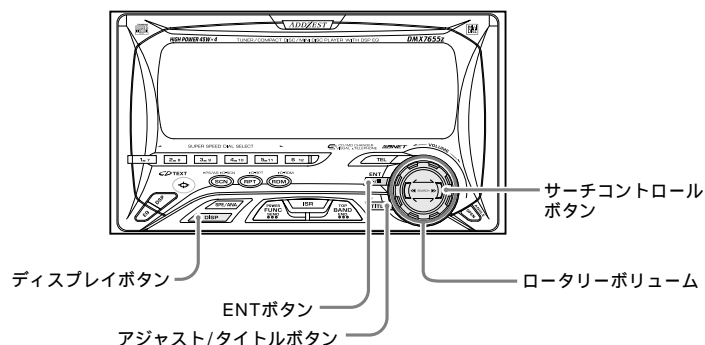
初期設定は「HIGH」です。

設定のしかたは、「スペアナ表示の速さを設定する(SPE/ANA SPEED)」(47ページ)をご覧ください。

## スペアナパターンについて

<p>パターン1 (SOUND RAISE) 各周波数のサウンドレベルが下から上に躍動し、そのピークを表示します。</p>	
<p>パターン2 (CROSS BEAT) 各周波数のサウンドレベルが横方向中央に向けて奥行き感のある表示をします。</p>	
<p>パターン3 (SOUND SNOW) 各周波数のサウンドレベルのピーク表示が降りそそぎます。</p>	
<p>パターン4 (BLIZZARD) 中央部にサウンドレベルを表示し、そのピーク表示が左右に流れてゆきます。</p>	
<p>パターン5 (HOPPER) 各周波数のサウンドレベルが下から上に躍動し、ピーク表示が上端に達すると、パターン名表示が跳びはねます。</p>	
<p>パターン6 (RIPPLE) 各周波数のサウンドレベルが中央から上下対称に広がり表示します。</p>	
<p>パターン7 (MARINE BLUE) サウンドレベルのピークとピークホールドのみを表示します。一瞬だけホールドしたピークが下がり、次のピークとぶつかって上に弾けます。</p>	
<p>パターン8 (EXPLOSION) サウンドレベルがセンターから左右方向に奥行き間のある表示をします。</p>	
<p>パターン9 (SPARKLING) サウンドレベルのピークのみが上下に躍動します。</p>	
<p>パターン10 (LIVE CURVE) EQカーブを基点として、サウンドレベルに応じて、EQカーブがふくらむように表示します。(EQがOFFのときは、パターン6と同じ表示になります。)</p>	

## ■ 基本の操作



### 時刻を合わせる

#### 時計表示について…

本機は、車のエンジン作動時 (ACC ON時) に時計を表示します。

時計は12時間表示です。

- ・ナビゲーション接続時は、ナビゲーションシステムから時刻データが供給されるため、本機にて設定できません。

#### 1 アジャストボタンを押し続ける(約1秒間)



「BASS/TRE」が表示されます。

#### 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「CLOCK」を選ぶ



#### 3 ENTボタンを押して、時計を表示させる



「AM 12:56」を表示し、時刻設定モードになります。

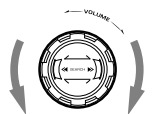
- ・時刻を合わせる途中で他のボタンを操作すると、時刻は調整されません。

#### 4 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、時または分を選ぶ



点滅している項目を調整できます。

#### 5 ローターボリュームを時計方向または反時計方向に回して、数字を合わせる



#### 6 手順4～5を繰り返して、時刻を設定する

#### 7 ENTボタンを押す



時刻が設定されます。

#### ご注意

- ・点検や修理などでバッテリーをはずしたときには、もう1度時刻合わせをしてください。

次ページに続く>>

## 8 アジャストボタンを押す



元のモードに戻ります。

### タイトル表示を切り換える

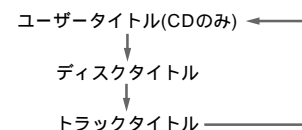
#### タイトル表示について…

CDモード/CDチェンジャーモードにおけるCD-TEXT再生時、MDモード/MDチェンジャーモードにおけるMD再生時に、ディスクにあらかじめ登録されているディスクタイトルまたは曲(トラック)タイトルを、本機のディスプレイに表示します。

タイトルが表示されているときに、ディスプレイボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイボタンを押し続けるたびに、次のように表示が切り換わります。



- ・CD-TEXT対応でないCDの場合は、トラックタイトル: TEXT0NO-TTL、ディスクタイトル: TEXT0NO-TTLと表示されます。
- ・タイトルが入力されていないMDの場合は、トラックタイトル: NO-TITLE、ディスクタイトル: NO-TITLEと表示されます。
- ・タイトルは、128文字まで表示することができます。

### タイトルをスクロールさせる

#### タイトルスクロールについて…

タイトルスクロールは、「タイトルスクロール方法を設定する(49ページ)」で選択したスクロール方法に従い表示します。

- ・「AUTO」: 自動でスクロールを開始し、スクロールし続けます。
- ・「1-TIME」: 1回のみ自動でスクロールして、末尾まで表示すると、最初の11文字表示で停止します。次にタイトルボタンを押すとスクロールします。
- ・「MANUAL」: タイトルボタンを押すとスクロールします。

以下の記載は、「1-TIME」または「MANUAL」に設定されているときの操作手順です。

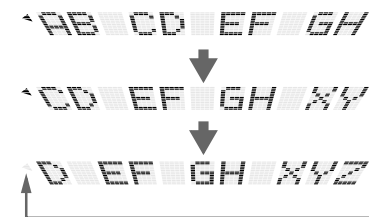
タイトルが表示されているときに、タイトルボタンを押す



タイトルが左にスクロールします。

#### タイトル表示例

タイトル名が「AB CD EF GH XYZ」の場合



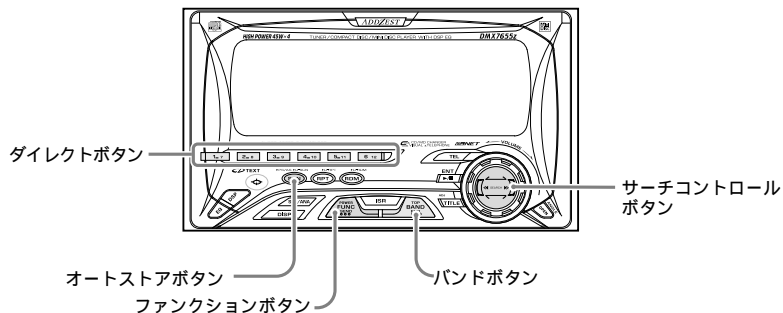
タイトルの末尾まで表示すると、スクロールインジケータ「>」が消え、「<」が点灯し、最初の11文字表示に戻ります。

#### ご注意

- 以下の設定状況にあるときは、タイトルボタンを押してもタイトルスクロールはしません。
- ・ラジオモードの「チューナーエリアを設定する」で「USER TITLE」を選択しているとき。
- ・TVモードの「TVエリアを設定する」で「USER TITLE」を選択しているとき。
- ・CDモード/CDチェンジャーモードで「USER TITLE」を選択しているとき。

この設定のときに、タイトルボタンを押すと、タイトル入力モードになりますので、ご注意ください。

# ラジオ放送を聴く



## FMダイバーシティについて...

本機は、あらかじめアンテナを2本接続したとき(FMダイバーシティ)の設定になっています。アンテナを1本だけ接続したときは、「FMダイバーシティを設定する」(49ページ)の手順に従って「DIVER OFF」に設定してください。

## エリアセレクトについて...

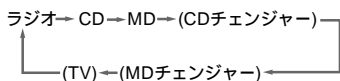
選局した放送局に対して、自動的に放送局名を表示する機能です。初期設定は、「コウイキカントウ」(広域関東)です。チューナーエリアの選択については、「チューナーエリアを設定する」(50ページ)をご覧ください。

## ラジオモードを選ぶ

ファンクションボタンを押して、ラジオモードを選ぶ



- ・ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)



## 受信バンドを選ぶ

- 1 バンドボタンを押して、FM1、FM2またはAM1、AM2を選ぶ



- ・バンドボタンを押すたびに、バンドが切り換わります。

FM1 → FM2 → AM1 → AM2

## 自動選局する(シーク選局)

- 1 「MANUAL」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANUAL」が消灯すると、自動選局です。

- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押す



放送のあるところで、自動的に選局が止まります。

## 手動選局する(マニュアル選局)

- 1 「MANUAL」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANUAL」が点灯すると、手動選局です。

- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押して、放送のあるところに合わせる



\*手動選局には、クイック選局とステップ選局があります。

- ・ステップ選局のときは、サーチコントロールボタンを1回押すと、周波数が1ステップずつ切り換わります。
- ・クイック選局のときは、サーチコントロールボタンを押し続けると、周波数が連続して切り換わり、好みの周波数に合わせることができます。

## プリセット選局する

### プリセット選局について...

あらかじめメモリーしてある放送局を選局する機能です。

ダイレクトボタン(1-7 ~ 6-12)を押して、聴きたい放送局を選ぶ



ディスプレイのプリセットNo.インジケータが点灯します。

- ・メモリーするときは、「プリセットメモリーする」(自動メモリーする(次項))をご覧ください。

### ご注意

ダイレクトボタンを押し続ける(約2秒間)と、いま聴いている放送がメモリーされます。

## プリセットメモリーする

### プリセットメモリーについて...

プリセットメモリーできるのは、FM1、FM2、AM1、AM2各6局、合計で24局です。

- 1 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押して、メモリーしたい放送局を選ぶ



- 2 メモリーさせたいダイレクトボタン(1-7 ~ 6-12)を押し続ける(約2秒間)



メモリーされると、ディスプレイのプリセット番号が点灯します。

## 自動メモリーする(オートストア機能)

### オートストア機能について

自動受信した放送局を、自動的にプリセットメモリーします。

オートストアボタンを押し続ける(約2秒間)

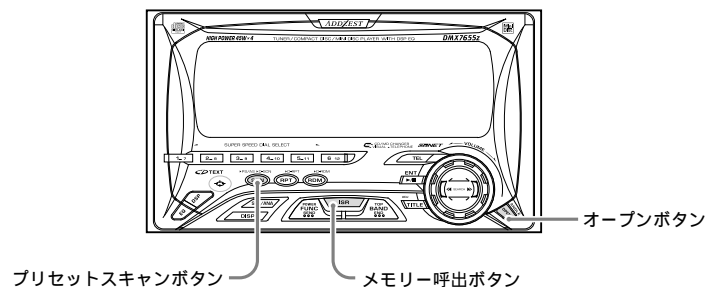
▶PS/AS



タイトル表示部に「AUTO STORE」を表示し、自動メモリー動作中のプリセットNo.インジケータが点灯します。

- ・自動的に、受信電波の強い放送局がダイレクトボタン(1 ~ 6)にメモリーされていきます。
- ・自動メモリーをすると、これまでメモリーされていた放送局は消去されます。
- ・メモリーできる放送局が6局に満たない場合は、低い周波数に戻ってからメモリーします。また、自動メモリーを2回繰り返しても6局に満たない場合は、メモリーされなかったダイレクトボタンにはそれまでのメモリー内容が残っています。
- ・すでにメモリーされている放送局を、別のダイレクトボタンにメモリーすることはありません。

## ■ ラジオ放送を聴く



### 放送を確かめる(プリセットスキャン)

プリセットスキャンボタンを押す

▶PS/AS



タイトル表示部に「PRESET SCAN」を表示し、プリセットスキャン動作中のプリセット番号が点灯します。

メモリーしている放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局とはばして、次の放送局を受信します。

#### ご注意

プリセットスキャンボタンを押し続ける(約2秒間)と、オートストア機能になります。ご注意ください。

プリセットスキャンを解除するには...

もう1度、プリセットスキャンボタンを押す。

ボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

### 特定の放送局をすぐに選局する(ISR機能)

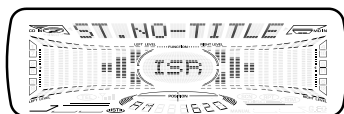
ISR(Instant Station Recall)機能について...

どのモードからでもすぐに特定の放送局を呼び出す機能です。交通情報など、運転中に聞きたい情報などをすばやく選局できます。(初期設定では、AM1620kHzの交通情報がメモリーされています)

メモリー呼出ボタンを押す



ISRにメモリーされている放送局を選局し、次のように表示します。



元のモードに戻すには...

もう1度ISRボタンを押す。

ISRにメモリーするには...

ラジオモードで、メモリーしたい放送局を選局し、メモリー呼出ボタンを押し続ける(約2秒間)

ISRにメモリーされます。

## ■ CD/MDを聴く

### CD(またはMD)を入れる

ディスク・イン・プレイ機能について...

本機の電源が入っていない状態からでも、車のエンジンキーがONまたはACCがONであればオープンボタンを押すと、スロープコンソールが開きます。さらにCD(またはMD)を入れると自動的に電源が入り、演奏をはじめます。

#### 注意

- ・スロープコンソール開閉時に、手や指などを挟まないようご注意ください。
- ・CD挿入口に手や指を入れないでください。また、異物を入れないでください。
- ・ゼロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出していたり、はがした痕があるCDは入れないでください。CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

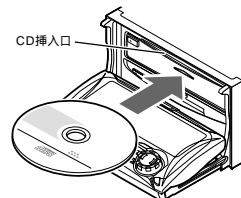
CDの場合

1 オープンボタンを押す



スロープコンソールが開きます。

2 CD挿入口にCDを入れる



CDを入れると、ディスク・イン・インジケータ(CD IN)が点灯しスロープコンソールが自動的に閉まり、演奏が始まります。

- ・CDは、タイトル等が印刷されている面を上側にして入れてください。裏返しに挿入した場合、スロープコンソールが一旦閉じて、「ERROR6」を表示し、再度スロープコンソールが開きCDをイジェクトします。
- ・すでにCDが入っている場合(ディスプレイに「CD IN」が点灯)には、CDは入れられません。無理に入れないでください。
- ・本機は「COMPACT disc」または「DIGITAL AUDIO TEXT」表示のあるコンパクトディスク以外は使用できません。また、ハート形や八角形などの特殊形状のCDは、使用できません。

- ・CDを挿入しないと、約30秒後にピープ音が鳴り、スロープコンソールが自動的に閉まります。
- ・CD-Rで記録されたCDディスクは使用できない場合があります。また、CD-RWで記録されたCDディスクは使用できません。
- ・CD-ROMは使用できません。

シングルCD(8cmCD)について...

- ・シングルCDはアダプターなしで演奏してください。
- ・シングルCDを入れるときには、CD挿入口の右寄りから入れてください。
- ・シングルCDを入れると、ディスプレイに「SINGLE」が点灯します。

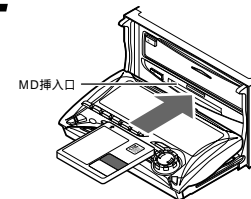
MDの場合

1 オープンボタンを押す



スロープコンソールが開きます。

2 MD挿入口にMDを入れる



#### ご注意

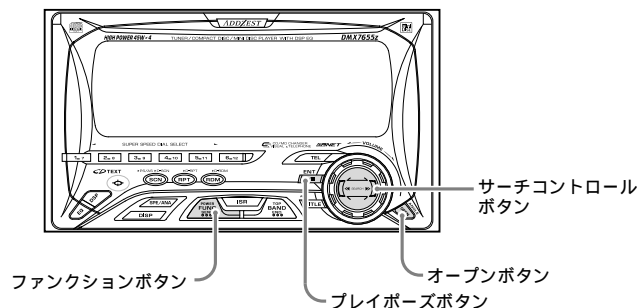
必ずMD DISCの挿入方向を確認してください。

MDを入れると、ディスクインジケータ(MD IN)が点灯しスロープコンソールが自動的に閉まり、演奏をはじめます。

- ・未録音のMDを挿入した場合、スロープコンソールが一旦閉じて、「ERROR6」を表示し、再度スロープコンソールが開きMDをイジェクトします。
- ・すでにMDが入っている場合(ディスプレイに「MD IN」が点灯)は、入れられません。無理に入れないでください。

- ・本機は「Mini Disc」マーク表示の無いIMDは使用できません。

## CD/MDを聴く



- ・イジェクトされたMDは、必ず取り出してください。
- ・MDを取り出したら、必ずスロープコンソールを閉めてください。また、スロープコンソールを開いた状態にしておくと、約30秒後にピー音が鳴り、自動的に閉まりますのでご注意ください。

### 注意

スロープコンソール開閉時に、手や指などを挟まれないようにご注意ください。故障やケガの原因となりますので、MD挿入口に指や異物を入れないでください。

## 演奏を止める(一時停止)

プレイ/ポーズボタンを押す



タイトル表示部に「PAUSE」を表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...  
もう1度、プレイ/ポーズボタンを押す。

本機  
の  
操  
作

## CDまたはMDを取り出す

バックアップイジェクト機能について...

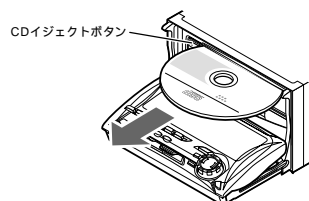
本機の電源が入っていない状態からでもイジェクトボタンを押すと、CD(またはMD)を取り出すことができます。

CDの場合

### 1 オープンボタンを押す



### 2 CDイジェクトボタンを押す



- ・CDをイジェクトしたままにしておくと、約15秒後に本機内に引き込まれます。(オートリロード)
- ・シングルCDの場合はオートリロードされませんので、イジェクトしたときには必ずシングルCDを取り出してください。

### ご注意

- ・オートリロード前に無理にCDを押し込むと、ディスク表面にキズがつく恐れがあります。
- ・CDを取り出したら、必ずスロープコンソールを閉めてください。また、スロープコンソールを開いたままにしておくと、約30秒後にピー音が鳴り、自動的に閉まりますのでご注意ください。

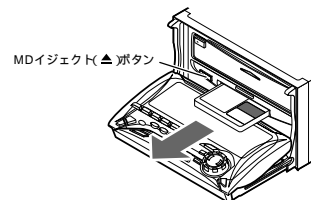
MDの場合

### 1 オープンボタンを押す



スロープコンソールが開きます。

### 2 MDイジェクトボタンを押す



MDがイジェクトされ、ディスクインジケータが消えます。

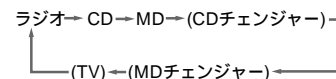
## すでに入っているCDまたはMDを聴く

ファンクションボタンを押して、CDモードを選ぶ



CD(またはMD)モードになると、自動的に演奏が始まります。

- ・ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)



## 曲を選ぶ

次の曲を聴くときは、サーチコントロールボタンを▶▶方向に押す

前の曲を聴くときは、サーチコントロールボタンを◀◀方向に2回押す

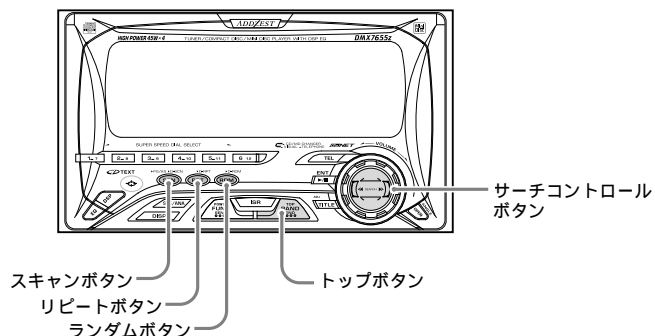


▶▶方向に押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

◀◀方向に押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- ・曲の頭部分を演奏しているときにサーチコントロールボタンを◀◀方向に2回押すと、2曲前の曲へ戻ることがあります。

## CD/MDを聴く



### 早送り/早戻しする

早送りするときは、サーチコントロールボタンを▶▶方向に押し続ける

早戻しするときは、サーチコントロールボタンを◀◀方向に押し続ける



### 最初の曲から聴く(トップ機能)

トップ機能について...

演奏しているCD(またはMD)の最初の曲から演奏をはじめます。

トップボタンを押す



最初の曲(トラックNo.1)から演奏されます。

### 聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について...

CD(またはMD)に収録されている全曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押す



ディスプレイに「SCN」が点灯し、タイトル表示部に「TR-SCAN」を約2秒間表示して、スキャン演奏をします。

スキャン演奏を解除するには...

もう1度スキャンボタンを押す。

ディスプレイの「SCN」が消え、いま演奏している曲が演奏されます。

・スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲からはじまります。

### 1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について...

演奏中の曲を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押す



ディスプレイに「RPT」が点灯し、タイトル表示部に「TR-REPEAT」を約2秒間表示して、リピート演奏をします。

リピート演奏を解除するには...

もう1度リピートボタンを押す

ディスプレイの「RPT」が消え、演奏している曲から通常の演奏に戻ります。

### ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

ランダム演奏について...

CD(またはMD)に収録されている曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押す



ディスプレイに「RDM」が点灯し、タイトル表示部に「TR-RANDOM」を約2秒間表示して、ランダム演奏をします。演奏しているCD(またはMD)の曲が順不同に演奏されます。

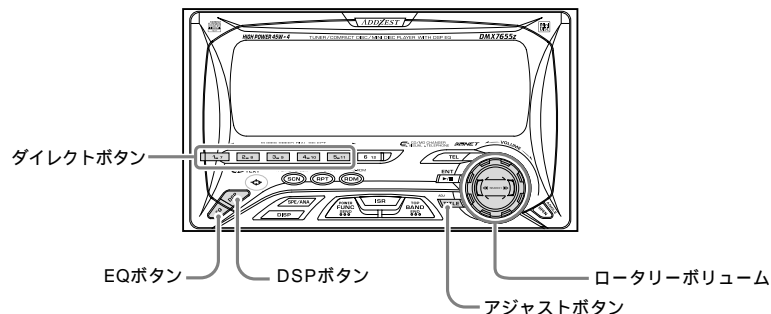
ランダム演奏を解除するには...

もう1度ランダムボタンを押す。

ディスプレイの「RDM」が消え、いま演奏している曲から通常の演奏に戻ります。



# DSP/EQを調整する



## DSPメニューを選ぶ

### DSP機能について...

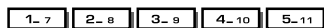
DSP(デジタルサウンドプロセッサー)は、デジタル信号の処理により、音を劣化させずにサウンド効果を車室内でシュミレーションしてお楽しみいただく機能です。

### 1 DSPボタンを押す



音場によって異なったイルミネーションが表示されます。

### 2 ダイレクトボタン(1~5)を押して、DSPメニューを選ぶ



ボタン	機能名	内容
1-7	STADIUM	スタジアムでの開放感あふれるサウンド
2-8	HALL	大ホールのような音場
3-9	CLUB	小規模なディスコホールのような音場
4-10	CHURCH	大聖堂のような音場
5-11	L-ROOM	リスニングルームのような音場

それぞれのDSPメニューに合わせたグラフィック表示に切り換わります。

音場メニュー選択時の表示例



DSP効果をきかせたまま、スベアナ表示にするには...

DSPボタンを押す。

## DSP効果をON/OFFする

### DSPボタンを押し続ける(約1秒間)



DSPボタンを押し続けるたびに、ON/OFFが切り換わります。

- ・DSP効果がONになるとDSPインジケータ「DSP」が点灯します。

## エフェクト(EFFECT)を調整する

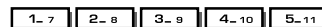
### エフェクトについて...

エフェクトとは、音が壁などにぶつかりはね返ってくる反射音のことです。本機は反射音の効果量を変えられます。

### 1 DSPボタンを押す



### 2 ダイレクトボタン(1~5)を押して、調整したいDSPメニューを選ぶ



### 3 アジャストボタンを押し続ける(約1秒間)



### 4 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、調整する



- ・エフェクトの調整項目は、0%~70%です。

### 5 アジャストボタンを押す



調整したDSPメニューに戻ります。

## EQメニューを選ぶ

### EQ機能について...

EQ(イコライザー)は、周波数特性などを補正・変更して、好みの音質を作り出す機能です。

### 1 EQボタンを押す



### 2 ダイレクトボタンを押して、EQメニューを選ぶ



#### EQメニュー

ボタン	機能名	内容
1-7	IMPACT	低域と高域を増強
2-8	BASS BOOST	低域を増強
3-9	ACOUSTICAL	中域を増強
4-10	FLAT	原音、フラットイコライジング

## EQ効果をON/OFFする

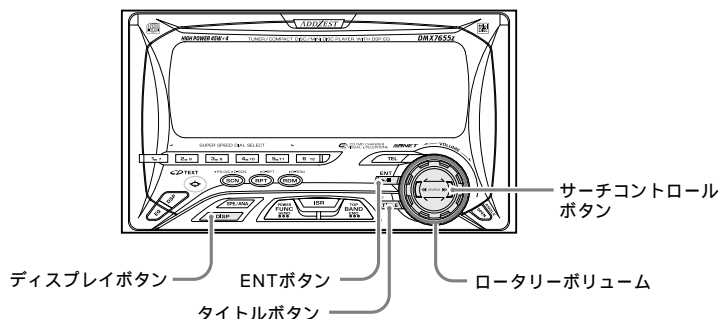
### EQボタンを押し続ける(約1秒間)



EQボタンを押し続けるたびにON/OFFが切り換わります。

- ・EQ効果がONになるとEQインジケータ「EQ」が点灯します。

# タイトルをつける



## タイトルを入力する

### タイトル入力について...

ラジオ/TVの放送局やCDに10文字までのタイトルをつけ、受信時やCD演奏時に表示させることができます。(ラジオ/TV、CD、CDチェンジャーモード時)  
入力できるタイトル数は、次の通りです。

- ・ラジオモード : 30タイトル
- ・CDモード : 100タイトル
- ・TVモード : 15タイトル
- ・CDチェンジャーモード
- CDR655Tz : 100タイトル
- CDR655z : 60タイトル
- CDR1255z : 50タイトル

### 1 ラジオ/TVモードの場合は、チューナーまたはTVエリアを「USER TITLE」に設定する

- ・エリアの切り換えかたは、「チューナーエリアを設定する」(50ページ)TVエリアを設定する」(52ページ)をご覧ください。
- ・CDモード、CDチェンジャーモードの場合は、ディスプレイボタンを押し続けて(約1秒間)、ユーザータイトルに切り換えてください。

### 2 タイトルをつきたいラジオ/TV局を受信する、またはCDを演奏する

### 3 タイトルボタンを押す

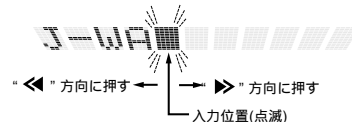


タイトル入力モードになります。

### 4 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、入力位置を決める



点滅している文字位置が左右に移動します。



- ・入力できる文字数は、10文字です。

### ご注意

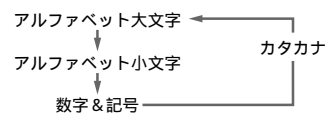
ノイズなどの原因によって、本機のマイコンが誤動作したときなどに、リセットボタンを押すと、本機にメモリーされていたタイトルなどのユーザーメモリーは全て消去されますのでご注意ください。

### 5 ディスプレイボタンを押して、文字の種類を選ぶ



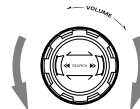
ボタンを押すと、次のように文字の種類が切りかわります。

次ページに続く>>



- ・入力できる記号等は以下の「入力文字種類」をご覧ください。

### 6 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、入力文字を決める



### 7 手順4、5、6を繰り返して、タイトルを入力する

### 8 ENTボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトルがメモリーされます。

タイトルメモリーがいっぱいになると...

- ・ラジオ局タイトルの場合  
プリセットチャンネルとISRにメモリーされていないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。
- ・ディスクタイトルの場合  
演奏回数の少ないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。

### 入力文字種類

a	アルファベット大文字
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ	
YZ	
b	アルファベット小文字
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz	
yz	
c	数字&記号
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	
., : ; ! ? * # \$ % & ¥ + - x / = ( )	
! , : ; ! ? * # \$ % & ¥ + - x / = ( )	
d	カタカナ
アイウエオカキクケコサシスセソタチツ	
テトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤ	
ユヨラリルレロワランアイウエオツヤユ	
ヨ * ° - 「 」	

## イーजीインプットをする

### イーजीインプットについて...

本機は、チューナー(TV)エリアにメモリーされている周波数とタイトルのうちプリセットチャンネルにメモリーされている分を「USER TITLE」にコピーすることができます。(イーजीインプット機能)

- ・受信エリアについては、「チューナーエリアを設定する」(50ページ)TVエリアを設定する」(52ページ)をご覧ください。

### ご注意

イーजीインプットをすると、すでにメモリーされているチューナータイトルは全て消去されます。

### 1 ラジオモード(またはTVモード)にしてアジャストボタンを押し続ける(約1秒間)



### 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「TUNER AREA」を選ぶ

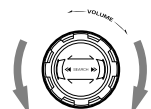


- ・TVモードのときは、「TV AREA」を選んでください。

### 3 ENTボタンを押す



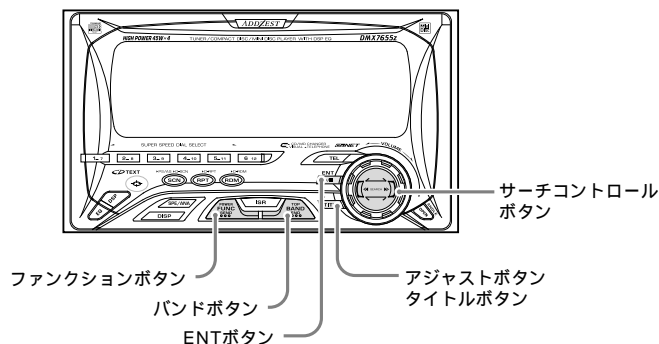
### 4 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、コピーしたい受信エリアを選ぶ



### 5 ENTボタンを押し続ける(約2秒間)



## ■ タイトルをつける



### タイトルを削除する

- 1 ファンクションボタンを押してモードを選ぶ(ラジオ、TV、CDまたはCDチェンジャー)



- 2 削除したいタイトルの放送局を受信するまたはCDを演奏する

- 3 タイトルボタンを押す



- 4 バンドボタンを押す



タイトルが消えます。

- 5 ENTボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトルが削除され、タイトル表示部にCDの場合は「USER NO=TITLE」が表示されます。  
ラジオまたはTVの場合は「ST.NO=TITLE」が表示されます。

## ■ 設定を変更する(アジャストモード)

### 設定項目を選ぶ

- 1 アジャストボタンを押し続ける(約1秒間)



タイトル表示部に「BASS/TRE」を表示して、アジャストモードになります。

- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押して、設定する項目を選ぶ



・サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押すたびに、設定項目が右図のように切り換わります。

- 3 項目名の末尾にあるアイコンがあるときは、ENTボタンを押して、調整内容を表示させる



元のモードに戻すには...  
アジャストボタンを押す。

- ・バス/トレブルの調整 (26ページ参照)  
BASS/TRE
  - ・バランス/フェダーの調整 (27ページ参照)  
BAL/FAD
  - ・ノンフェダー出力の設定  
NON-FAD OUT
  - ・ノンフェダー出力の調整 (ノンフェダー出力の設定 ON時に表示)  
NON-FAD VOL
  - ・スぺアナ感度の設定  
ANA SENS
  - ・スぺアナ表示の速さを設定  
ANA SPEED
  - ・メッセージ表示の設定  
MESSAGE ON
  - ・ビーブ音の設定  
BEEP ON
  - ・タイトルスクロール方法の設定  
SCROLL
  - ・FMダイバーシティの設定  
FM DIVER
  - ・チューナーエリアの設定  
TUNER AREA
  - ・TVダイバーシティの設定(TV接続時に表示)  
TV DIVER
  - ・TVエリアの設定(TV接続時に表示)  
TV AREA
  - ・経路誘導案内表示の設定(ナビゲーション 接続時に表示)  
RUG ARROW
  - ・電話の出力スピーカーを設定(TEL-LINKユニット 接続時に表示)  
TEL-SP
  - ・時刻の設定 (30ページ参照)  
CLOCK
- (ナビゲーション接続時は表示されません。)

## ■ 設定を変更する(アジャストモード)

### ノンフェダー出力を設定する (NON FADER OUT)

ノンフェダー出力について...

RCAピンケーブルのリア/ノンフェダー出力の設定をノンフェダーに変更することができます。

- 初期設定は、「OFF」です。  
この状態のRCAピンケーブルのリア/ノンフェダー出力はリアに設定されています。

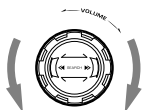
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「NON-FADER OUT」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- ON: RCAピンケーブルリア/ノンフェダー出力を「ノンフェダー」に設定します。
- OFF: RCAピンケーブルリア/ノンフェダー出力を「リア」に設定します。

- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



### ノンフェダー出力の音量を調整する(NON FADER VOL)

ノンフェダー出力の調整について...

ノンフェダー出力の設定を「ON」にしないと、ノンフェダー出力音量は調整できません。

- 初期設定は、「NF-VOL 0」です。

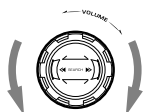
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「NON-FADER VOL」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、出力音量を調整する



- ノンフェダー出力の音量調整範囲は、-4 ~ +3です。

- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



### スペクトラムアナライザーの感度を設定する(SPE/ANA SENS)

スペクトラムアナライザー感度(SENSITIVITY)について...

スペアナ感度は、パターン表示の感度です。本機は、5種類(HIGH,MID-HIGH,MID,MID-LOW,LOW)の感度に切り換えることができます。

- 初期設定は、「MID」です。
- スペアナ感度を切り換えることによって、音量が変わることはありません。

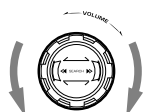
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「ANA SENS」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、感度を選ぶ



スペアナ感度は次のように切り換わります。

HIGH ↔ MID-HIGH ↔ MID  
↔ MID-LOW ↔ LOW

- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



### スペアナ表示の速さを設定する(SPE/ANA SPEED)

スペアナ表示の速さについて...

スペアナ表示の速さは、スペアナが上下する時の反応の速さです。3種(HIGH,MID,LOW)の速さに切り換えることができます。

- 初期設定は、「HIGH」です。

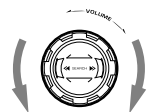
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「ANA SPEED」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、スペアナ表示の速さを設定する



スペアナ表示の速さは次のように切り換わります。

HIGH ↔ MID ↔ LOW

- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



## ■ 設定を変更する(アジャストモード)

### メッセージを表示させる (MESSAGE)

#### メッセージ表示機能について...

電源ON/OFF時に、ディスプレイにメッセージを表示します。  
本機では、お好みに合わせてこれらのメッセージの表示をON/OFFすることができます。

- 初期設定は、「MESSAGE ON」です。
- 設定をONにすると、電源を入れたときに「HELLO」
- 電源を切ったときに「GOOD BYE」を表示します。

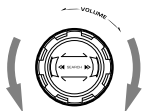
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「MESSAGE ON」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



### ボタン操作時のビープ音を設定する(BEEP)

#### ビープ音について...

操作時になる「ピッ」という音をビープ音といいます。本機は、この音が鳴らないように設定できます。

- 初期設定は、「BEEP ON」です。
- 「BEEP OFF」に設定しても、スロープコンソールが自動的に閉まる時は、事故防止のためビープ音が鳴ります。

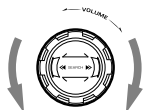
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「BEEP ON」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



### タイトルスクロール方法を設定する(SCROLL)

#### タイトルスクロールについて...

タイトルスクロールは、タイトルが11文字を超えときに、タイトルの末尾まで文字送りをして確認できる機能です。

- 初期設定は、「AUTO」です。

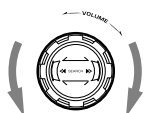
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



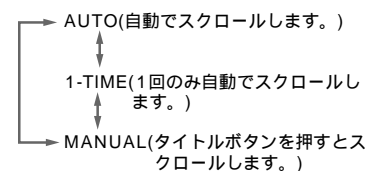
- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「SCROLL」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、スクロール方法を設定する



次のように表示が切り換わります。



- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



### FMダイバーシティーを設定する(FM DIVER)

#### FMダイバーシティーについて...

FM放送受信時に、受信状態の良いアンテナに自動的に切り換えます。

- 初期設定は「ON」です。車側のアンテナが1本のときには「OFF」に設定してください。

#### ご注意

設定を間違えるとノイズが発生する原因となります。

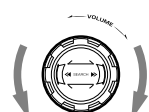
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「FM DIVER」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



## ■ 設定を変更する(アジャストモード)

### チューナーエリアを設定する(TUNER AREA)

#### チューナーエリアについて...

チューナーエリア ラジオを受信する地域 を選択すると、選局した周波数に対する放送局名を自動的に表示することができます。

- ・初期設定は、「コウイキ カントウ (広域 関東)」です。
- ・オリジナルの放送局名を表示する場合は、「USER TITLE (タイトル入力された放送局名)」にしてください。また、オリジナルの放送局名をつけるときは、「タイトルをつける」(42ページ)をご覧ください。

- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押し、「TUNER AREA」を選ぶ



- 3 ENTボタンを押す



- 4 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、チューナーエリアを選ぶ



ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回すたびに、エリアが切り換わります。エリアは次の11種類から選ぶことができます。

表示名	エリア名
USER TITLE	タイトル入力された放送局名
サッポロ	札幌
トウホク	東北
コウイキ カントウ	広域 関東
コウイキ トウカイ	広域 東海
ホクリク	北陸
キンキ	近畿
チュウゴク	中国
シコク	四国
キュウシュウ	九州
オキナワ	沖縄

- 5 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る

#### イージーインプット機能について

チューナーエリアを選択してから、ENTボタンを押し続ける(2秒間)と、選択したチューナーエリアの放送局名が「USER TITLE」メモリへ登録されます。

### TVダイバーシティーを設定する(TV DIVER)

#### TVダイバーシティーについて...

TV放送受信時に、受信状態の良いアンテナに自動的に切り換えます。(TVチューナー接続時)

- ・初期設定は「ON」です。TVダイバーシティアンテナを使用していないときは「OFF」に設定し直してください。

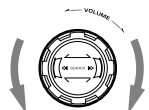
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押し、「TV DIVER」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「ON」または「OFF」を選ぶ



- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



### 電話の割り込みを設定する(TEL-SP)

#### 電話の割り込み機能について...

本機と別販のオーディオコントロール付TEL-LINKユニットを接続することにより、電話の着信時に、車内のスピーカーから着信音および通話音声を聞くことができます。

さらに、本機では通話音声を話すスピーカーを左または右に切り換えることができます。

- ・初期設定は「LEFT」です。

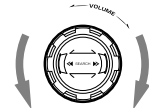
- 1 アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押し、「TEL-SP」を選ぶ



- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「LEFT」または「RIGHT」を選ぶ



#### ご注意

ハウリングを防止するため、右ハンドル車の時は左スピーカー(LEFT)に、左ハンドル車の時には右スピーカー(RIGHT)に設定してください。

- 4 アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



# 設定を変更する(アジャストモード)

## TVエリアを設定する(TV AREA)

テレビエリアについて...

テレビエリア(テレビを受信する地域)を選択すると、選局したチャンネルに対する放送局名を自動的に表示することができます。(TVチューナー接続時)

・初期設定は、「カントウ」(関東)です。

**1** アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



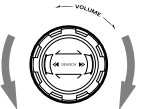
**2** サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「TV AREA」を選ぶ



**3** ENTボタンを押す



**4** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、TVエリアを選ぶ



ロータリーボリュームを回すたびに、エリアが切り換わります。エリアは右上図の22種類から選ぶことができます。

・オリジナルの放送局名を表示する場合は、「USER TITLE」にしてください。  
また、オリジナルの放送局名をつけるときは、「タイトルをつける」(42ページ)をご覧ください

表示名	エリア名
USER TITLTE	タイトル入力された放送局名
サッポロ	札幌
トウホクA	東北A
センダイ	仙台
トウホクB	東北B
フクシマ	福島
シンエツ	信越
カントウ	関東
シズオカ	静岡
トウカイチュウブ	東海中部
ホクリク	北陸
キンキ	近畿
サンイン	山陰
オカヤマ	岡山
サンヨウ	山陽
シコクA	四国A
シコクB	四国B
キュウシュウA	九州A
キュウシュウB	九州B
キュウシュウC	九州C
カゴシマ	鹿児島
オキナワ	沖縄

ださい。

**5** アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



イージーインプット機能について...

テレビエリアを選択してから、ENTボタンを押し続ける(約2秒間)と、選択したテレビエリアの放送局名が「USER TITLE」メモリーへ登録されます。

## 経路誘導案内表示を設定する(NVG ARROW)

経路誘導案内表示について...

CeNET結線対応のナビゲーション接続時に、設定を「ON」にしている場合は経路誘導案内の表示をします。

・初期設定は、「ON」です。

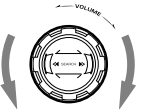
**1** アジャストボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



**2** サーチコントロールボタンを<<または>>方向に押し、「NVG ARROW」を選ぶ



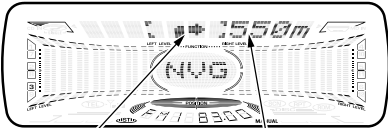
**3** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「ON」または「OFF」を選ぶ



**4** アジャストボタンを押して、元のモードに戻る



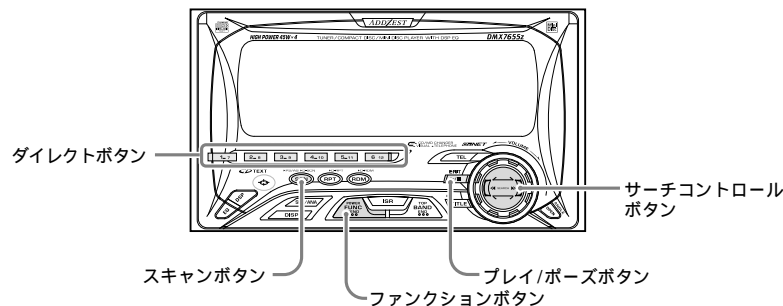
経路誘導案内表示例



- 経路誘導案内
- 直進案内
  - 斜め左方向案内
  - 斜め右方向案内
  - 左折案内
  - 右折案内
  - 左手前方向案内
  - 右手前方向案内
  - Uターン案内
  - Uターン案内

本機  
の  
操  
作

# CD/MDチェンジャーの操作



## チェンジャーモードを選ぶ

### CD/MDチェンジャーについて...

本機は、別販のCDチェンジャーCDR655Tz / CDR655z (1マガジン) / CDR1255z (2マガジン) あるいはMDチェンジャーMDC640Zを接続してコントロールできます。CeNET結線対応のCDチェンジャーとMDチェンジャーを合わせて2台まで接続できます。1つのマガジンには、6枚のCDが収納できます。

### CD-ROMについて...

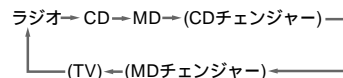
本機ではCD-ROMを操作できません。  
・CDR655Tz / CDR655z / CDR1255zを接続した場合は、音声部分のみ再生し、データ部分は無音になります。

ファンクションボタンを押して、CD(またはMD)チェンジャーモードを選ぶ



CDチェンジャーモードになると、ディスプレイのモード表示に「CD」(MDの場合は「MD」)を表示して、自動的に演奏がはじまります。

- ・ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)



### 2台のCD(またはMD)チェンジャーを接続したときは...

ファンクションボタンを押して、演奏するCD(またはMD)チェンジャーを選択してください。(ファンクションボタンを押すたびに切り換わります。)

- ・CDチェンジャーにマガジンが入っていないときは「NO MAGAZINE」マガジン内にCDが入っていないとき、またはMDチェンジャーにMDが入っていないときは、「NO DISC」と表示されます。

- \*タイトル表示において、
- ・ユーザタイトルが入力されていない場合  
USER NO-TITLE
  - ・CDテキストにおいてトラックタイトル未設定  
TEXT NO-TITLE
  - ・CDテキストにおいてディスクタイトル未設定  
TEXT NO-TITLE
  - ・MDにおいてディスクタイトル未設定  
NO-TITLE
  - ・MDにおいてトラックタイトル未設定  
NO-TITLE
- が表示されます。

## 聴きたいCD(またはMD)を選ぶ

ダイレクトボタン(1-7 ~ 6-12)を押す



タイトル表示部にディスクNo(「DISC 3」など)を表示して、演奏をはじめます。

- ・ディスクNo.インジケータが点灯していないダイレクトボタンを押しても受けつけません。
- ・演奏中のCD(またはMD)をダイレクトボタンで選んだときは、そのCD(またはMD)の1曲目に戻って演奏します。

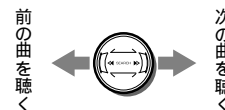
12枚CDチェンジャー接続時にマガジン2に入っているCDを選ぶには...

ダイレクトボタン(1-7 ~ 6-12)を押し続ける。(約1秒間)

## 曲を選ぶ

次の曲を聴くときは、サーチコントロールボタンを▶方向に押す

前の曲を聴くときは、サーチコントロールボタンを◀方向に2回押す



▶方向に押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

◀方向に1回押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- ・曲の頭部分を演奏しているときにサーチコントロールボタンを◀方向に2回押すと、2曲前の曲へ戻ることがあります。

## 早送り/早戻しする

早送りするときは、サーチコントロールボタンを▶▶方向に押し続ける

早戻しするときは、サーチコントロールボタンを◀◀方向に押し続ける



## 演奏を止める(一時停止)

プレイ/ポーズボタンを押す



タイトル表示部に「PAUSE」を表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...

もう1度、プレイ/ポーズボタンを押す。

## 聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

### スキャン演奏について...

チェンジャー内のCD(またはMD)の全曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押す



ディスプレイに「SCN」が点灯し、タイトル表示部に「TR=SCAN」を表示して、スキャン演奏をします。

スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲からはじまります。

スキャン演奏を解除するには...

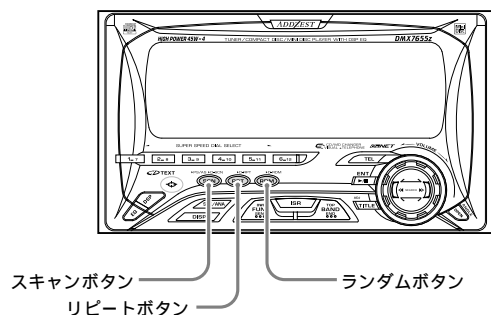
もう1度スキャンボタンを押す。

ディスプレイの「SCN」が消灯し、いま演奏している曲から通常の演奏に戻ります。

外部機器の操作



## ■ CD/MDチェンジャーの操作



### 聴きたいCD(またはMD)を探す (ディスクスキャン演奏)

#### ディスクスキャン演奏について

チェンジャー内の全CD(またはMD)の最初の曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押し続ける(約1秒間)

**SCN**

ディスプレイに「—— DISC ——」と「**SCN**」が点灯し、タイトル表示部に「DISC-SCAN」を約2秒間表示してディスクスキャン演奏をします。

ディスクスキャン演奏は、演奏しているCDまたはMDの次のCD(またはMD)からはじまります。

#### ディスクスキャン演奏を解除するには…

もう1度スキャンボタンを押す。

ディスプレイの「—— DISC ——」と「**SCN**」が消えて、いま演奏しているCDまたはMDから演奏します。

### 1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

#### リピート演奏について…

演奏中の曲を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押す

**RPT**

ディスプレイに「**RPT**」が点灯し、タイトル表示部に「TR-REPEAT」を約2秒間表示して、リピート演奏をします。

#### リピート演奏を解除するには…

もう1度リピートボタンを押す。

ディスプレイの「**RPT**」が消えて、通常の演奏に戻ります。

### 1枚のCD(またはMD)を繰り返し聴く(ディスクリピート演奏)

#### ディスクリピート演奏について…

演奏中のCD(またはMD)を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押し続ける(約1秒間)

**RPT**

ディスプレイに「—— DISC ——」と「**RPT**」が点灯し、タイトル表示部に「DISC-REPEAT」を約2秒間表示して、ディスクリピート演奏をします。

#### ディスクリピート演奏を解除するには…

もう1度リピートボタンを押す。

ディスプレイの「—— DISC ——」と「**RPT**」が消灯し、通常の演奏に戻ります。

### ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

#### ランダム演奏について…

演奏中のCD(またはMD)の全曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押す

**RDM**

ディスプレイに「**RDM**」が点灯し、タイトル表示部に「TR-RANDOM」を約2秒間表示して、ランダム演奏をします。

#### ランダム演奏を解除するには…

もう1度ランダムボタンを押す。

ディスプレイの「**RDM**」が消えて、いま演奏している曲から演奏します。

### 全CD(またはMD)の演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏)

#### ディスクランダム演奏について…

チェンジャー内のCD(またはMD)の曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押し続ける(約1秒間)

**RDM**

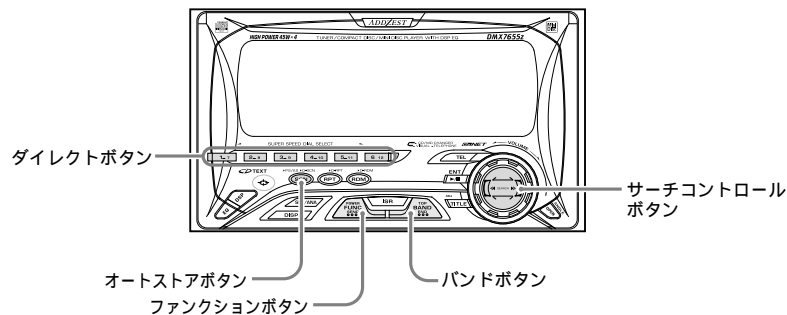
ディスプレイに「—— DISC ——」と「**RDM**」が点灯し、タイトル表示部に「DISC-RANDOM」を約2秒間表示して、ディスクランダム演奏をします。

#### ディスクランダム演奏を解除するには…

もう1度ランダムボタンを押す。

ディスプレイの「—— DISC ——」と「**RDM**」が消えて、いま演奏している曲から通常の演奏に戻ります。

# テレビを見る



## TVモードを選ぶ

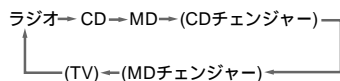
TVチューナーコントロール機能について...

別販のCeNET結線対応のTVチューナーを接続すると、本機でTVチューナーをコントロールできます。TVを見るためには、TVチューナーとモニターが必要です。

ファンクションボタンを押して、TVモードを選ぶ



- ・ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)

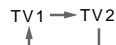


## 受信バンドを選ぶ

- 1 バンドボタンを押して、TV 1 または TV 2 を選ぶ



- ・バンドボタンを押すたびに、バンドが切り換わります。



## 自動選局する(シーク選局)

- 1 「MANUAL」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANUAL」が消えると、自動選局ができます。

- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押す



放送のあるところで、自動的に選局が止まります。

## 手動選局する(マニュアル選局)

- 1 「MANUAL」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANUAL」が点灯すると、手動選局ができます。

- 2 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押して、放送のあるところに合わせる



手動選局には、クイック選局とステップ選局があります。

- ・ステップ選局のときは、サーチコントロールボタンを1回押すと、チャンネルが1ステップずつ切り換わります。
- ・クイック選局のときは、サーチコントロールボタンを押し続けると、チャンネルが連続して切り換わり、好みのチャンネルに合わせることができます。

## プリセット選局する

プリセット選局について...

あらかじめメモリーしてあるチャンネルを選局する機能です。

ダイレクトボタン(1~7~6-12)を押して、聴きたい放送局を選ぶ



ディスプレイのプリセットNo.インジケータが点灯します。

- ・メモリーするときは「プリセットメモリーする」(次項)をご覧ください。

## プリセットメモリーする

プリセットメモリーについて...

プリセットメモリーできるのは、TV 1、TV 2 各6局、合計で12局です。

- 1 サーチコントロールボタンを◀または▶方向に押して、メモリーしたい放送局を選ぶ



- 2 メモリーさせたいダイレクトボタン(1~7~6-12)を押し続ける(約2秒間)



ディスプレイのプリセットNo.インジケータが点灯し、メモリーされると、「ピー」と鳴ります。

## 自動メモリーする(オートストア機能)

オートストア機能について...

自動受信したチャンネルを自動的にプリセットメモリーします。

オートストアボタンを押し続ける(約2秒間)

▶PS/AS

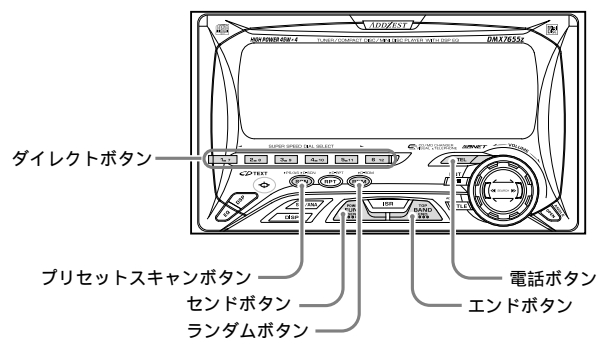


タイトル表示部に「AUTO STORE」を表示し、自動メモリー動作中のプリセットNo.インジケータが点灯します。

自動的に、受信電波の強い放送局がダイレクトボタン(1~6)にメモリーされていきます。

- ・自動メモリーすると、これまでメモリーされていた放送局は消去されます。
- ・メモリーできる放送局が6局に満たない場合は、低い周波数に戻ってからメモリーします。また、自動メモリーを2回繰り返しても6局に満たない場合は、メモリーされなかったダイレクトボタンにはそれまでのメモリー内容が残っています。

## ■ テレビを見る



### 放送を確かめる(プリセットスキャン)

#### プリセットスキャンついて...

プリセットスキャンは、プリセットボタンにメモリーされているチャンネルを順に受信します。

#### プリセットスキャンボタンを押す

▶PS/AS



タイトル表示部に「RESET SCAN」を表示し、プリセットスキャン動作中のプリセット番号が点灯します。  
メモリーしている放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局はとばして、次の放送局を受信します。

#### ご注意

プリセットスキャンボタンを押し続けると(約2秒間)、オートストア機能になります。ご注意ください。

#### プリセットスキャンを解除するには...

もう一度、プリセットスキャンボタンを押す。

ボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

### ステレオ/モノラル音声を切り換える

#### リピートボタンを押す



押すたびに、ステレオ音声をモノラル音声に切り換えます。

### メイン/サブ音声を切り換える

#### リピートボタンを押し続ける(約2秒間)



押し続けるたびに、メイン音声/サブ音声に切り換わります。

### ビデオを見る

この機能は、TVチューナーにビデオ機器が接続されているときに操作できます。

#### TVモード時にランダムボタンを押す



TVモードからVTRモードに切り換わります。  
TV画面がビデオ入力状態となり、ビデオを見ることができます。

#### TVモードに戻すには...

もう一度、ランダムボタンを押す。

## ■ 携帯電話機を操作する

本機は、別販のオーディオコントロール付 TEL-LINK ユニットを接続することにより、携帯電話機による通話をコントロールすることができます。

TEL-LINKユニットに接続可能な、デジタル携帯電話については、お買い求めの販売店にお問い合わせいただくか、カタログをご覧くださいまたは弊社お客様相談室にお問い合わせください。

#### 警告

運転中の電話は大変危険です。電話をかけるとき、または受けるときには車を安全な場所に停車させてから操作してください。

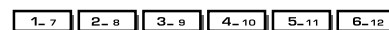
### 電話をかける (スーパースピードダイヤル)

#### 1 電話ボタンを押す



電話モードに切り換わります。

#### 2 ダイレクトボタン(1~6)を押す

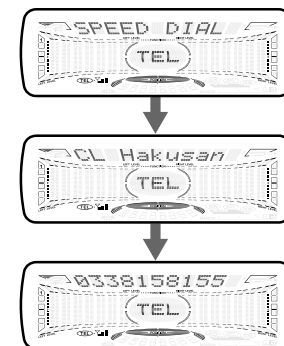


携帯電話機のメモリーダイヤルを呼び出し、登録内容を音声で案内し、更にディスプレイ表示して、自動で発信します。

- ・センドボタンを押すと、即座にダイヤル発信します。



#### 発信中の表示



#### 通話中の表示



- ・通話時は、ディスプレイのモード表示部「TEL」が点灯します。
- ・本機にメモリーされたメモリーダイヤル番号は変更できません。変更するときは、携帯電話側で変更してください。

#### 3 電話ボタンを押して、元のモードに戻る

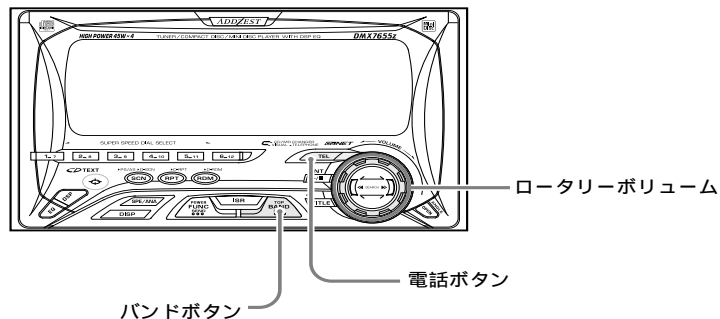


#### 通話を終了するには...

エンドボタンを押してください。



## ■ 携帯電話機を操作する



### 着信電話を保留する

バンドボタンを押す



保留を解除するには...

ファンクションボタンを押してください。



### 通話音量を調整する

1 電話ボタンを押して、電話モードにする



2 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、通話音量を調整する



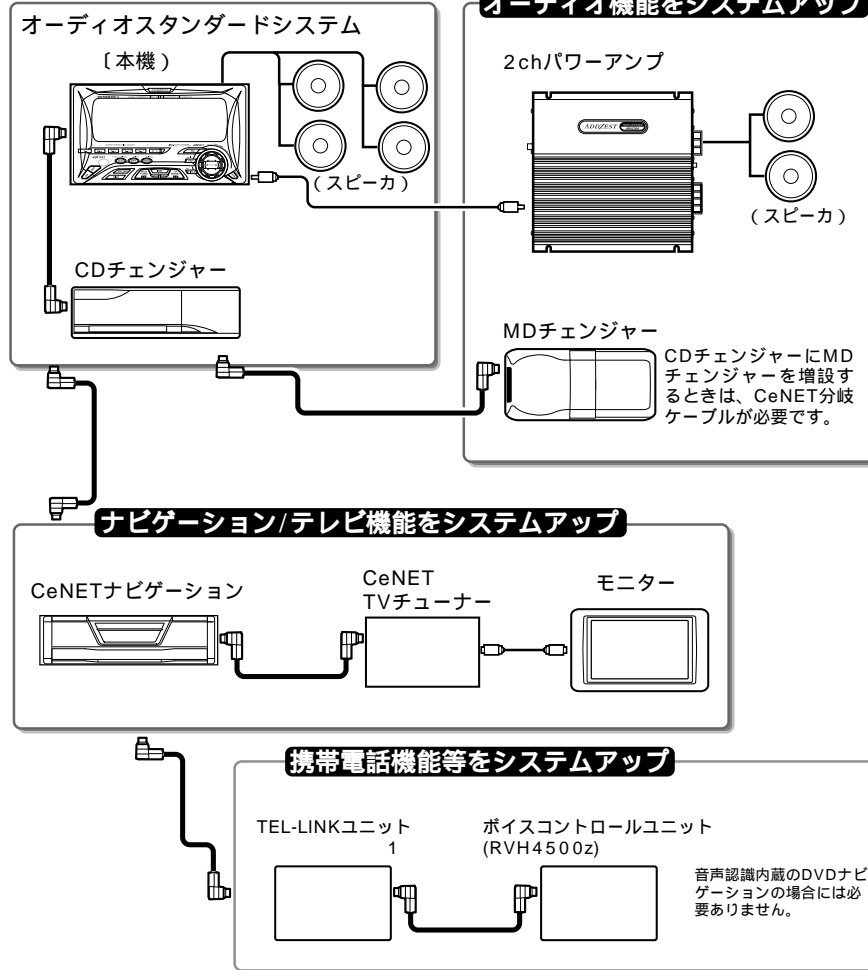
- ・ 通話時にロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して調整することもできます。
- ・ 調整した通話音量はメモリーされます。
- ・ 電話モード時の通話音量は、オーディオ時の音量設定と異なります。

#### ご注意

通話音量を出すスピーカーは、助手席側のスピーカーを指定してください。  
設定を間違えるとハンズフリー通話のときにハウリングを起こします。  
スピーカーの設定のしかたは、「電話の割込を設定する」(51ページ)をご覧ください。

## ■ システムアップについて

本機は **CeNET** マークのついている外部機器を接続することにより、様々なシステム拡張を行うことができます。



1. TEL-LINKユニットに接続可能なデジタル携帯電話機については、お買い求めの販売店にお問い合わせいただくか、カタログをご覧ください。または、弊社お客様相談室にお問い合わせください。
2. システムアップおよびそれに必要なCeNETケーブル等については販売店または弊社お客様相談室にお問い合わせください。また、接続についての詳細は、ご購入商品に付属の取付説明書をご覧ください。

- ：CeNETケーブルで結線します。  
(2)  
CeNETケーブルの最大配線長は20m以下です。システムを拡張するときは、次ページの「CeNETケーブルについて」のケーブル長をご確認ください。
- ：RCAピンケーブルまたは専用の接続ケーブルで結線します。  
(2)

その他

## ■ システム例

### CeNETケーブルについて

CeNET接続ケーブルの最大配線長は、20m以下( CeNET分岐ケーブルCCA-519含む )  
です。接続の際は、下表をご参照のうえ、配線長が20mを越えないように、注意してください。

CeNET 接続ケーブル長一覧表

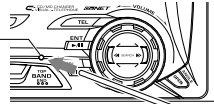
CeNETケーブル同梱機種	ケーブル長
CeNET CDチェンジャー	5m <オス オス>
CeNET MDチェンジャー	5m <オス オス>
オーディオコントロール付TEL-LINKユニット	2.5m <オス オス>
<b>RVH4500z</b> (ボイスコントロールユニット)	2.5m <オス オス>
CeNET ナビゲーションシステム	5m <オス オス>
CeNET TVチューナー	5m <オス オス>

別販CeNETケーブル	ケーブル長
<b>CCA-519</b> (CeNET分岐ケーブル)	1m <オスx2 メス>
<b>CCA-520</b> (CeNET延長ケーブル)	2.5m <オス メス>
<b>CCA-521</b> (CeNET延長ケーブル)	0.6m <オス メス>

<> 内は、コネクタの形状を表しています。

## ■ 故障と思われる前に

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう1度次のことをお調べください。

	症 状	原 因	処 置
共 通	電源が入らない/音が出ない	ヒューズが切れている	入っていたヒューズと同じ容量のヒューズと交換してください。再度切れる場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		配線が不完全	お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		アンテナ電源コード、またはリモートコントロールコードが、金属部に接触してショートしている	本機の電源を切り、アンテナ電源コードおよびリモートコントロールコードのショートしている箇所を絶縁テープなどで、ショートしないように保護してください。
		パワーアンプなど、接続時のリモートコントロールコードの電流容量不足	接続するパワーアンプなどについて、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
ラ ジ オ	ボタンを押しても動作しない、ディスプレイが正確に表示しない	ノイズなどが原因で、マイコンが誤動作している	リセットボタンを細い棒などで押してください。  リセットボタンを押すとメモリーしたタイトル等が全て消去されます。
	雑音が多い	放送局の周波数に合っていない	正しい周波数に合わせてください。
C D	自動選局で選局できない	強い電波の放送局がない	手動選局で選局してください。
	CDがすぐ出してしまう	CDを表裏逆に入れている	CDのレーベル面を上に入れてください。
	音飛びする ノイズが入る	CDが汚れている	CDをやわらかい布でふいてください。
		CDに大きい傷やソリがある	CDを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が良くない	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
M D	CDが入らない	CD以外のディスクなどが入っている	イジェクトボタンを押して取り出してからCDを入れてください。
	MDを入れても音が出ない、またはMDがすぐ出してしまう	MDを間違った向きに入れている	イジェクトボタンを押して、MDを取り出してから、MDを正しく入れ直してください。
	MDが入らない	本機の中にMDが入っている	イジェクトボタンを押してMDを取り出してから、MDを入れてください。
そ の 他	MDがイジェクトできない	極端な電源変動などによる誤動作または機構の誤動作	リセットボタンを細い棒などで押してください。
	ディスプレイに「エラー表示」が出る	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている	次ページの「エラー表示」を参照して、内容を確認してください。
	外部接続機器(CeNET)が動作しない	3Aヒューズが切れている。 配線が不完全。	3Aのヒューズと交換してください。 お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

その他

# エラー表示について

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。

障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

	エラー表示	原因	対処方法
CDモード	ERROR2	CDデッキ内のCDが引っかかって、イジェクトされないときの表示	CDデッキのメカニズムの故障と思われるので、販売店にご相談ください。
	ERROR3	CDデッキ内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	ERROR6	CDデッキ内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示  ブランクディスク(無録音)を入れた時の表示	CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。  録音されているCDと交換してください。
MDモード	ERROR2	MDデッキのメカが故障しているときの表示	販売店にご相談ください。
	ERROR3	MDデッキ内のMDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR6	ブランクディスク(無録音)を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
	ERROR H	MDデッキの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDデッキの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。
CDチェンジャーモード	ERROR2	CDチェンジャー内のCDがローディングできないときの表示	CDチェンジャーのメカニズムの故障と思われるので、販売店にご相談ください。
	ERROR3	CDチェンジャー内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	ERROR6	CDチェンジャー内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示  ブランクディスク(無録音)を入れた時の表示	CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。  録音されているCDと交換してください。
MDチェンジャーモード	ERROR2	MDチェンジャーのメカが故障しているときの表示	販売店にご相談ください。
	ERROR3	MDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR6	ブランクディスク(無録音)を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
	ERROR H	MDチェンジャーの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDチェンジャーの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。

上記以外エラーが表示されたときは、前ページを参照してリセットボタンを押してください。  
それでも復帰しない場合は、本体の電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。

# 仕様

## CDプレーヤー部

周波数特性	: 5Hz ~ 20kHz ± 1dB
SN比	: 100dB
ダイナミックレンジ	: 93dB
高調波ひずみ率	: 0.01%

## MDプレーヤー部

周波数特性	: 20Hz ~ 20kHz ± 2dB
SN比	: 100dB
ダイナミックレンジ	: 93dB
高調波ひずみ率	: 0.01%

## FMチューナー部

受信周波数	: 76.0MHz ~ 90.0MHz
実用感度	: 11dBf
50dBクワイティンク感度	: 17dBf
SN比	: 70dB
周波数特性	: 30Hz ~ 15kHz ± 3dB
分離度	: 35dB
高調波ひずみ率	: 0.4%

## AMチューナー部

受信周波数	: 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度	: 28dBμ
SN比	: 50dB

## DSP・EQ部

DSP	: 5モード
G.EQ	: 4モード




## オーディオ部

定格出力	: 17W × 4 (20Hz ~ 20kHz, 1%, 4 )
最大出力	: 45W × 4
ラインアウト出力	: FRONT 1.8V (CD 1kHz) REAR/NON-FADER 1.8V (CD 1kHz) 但し、NON-FADER選択時 NON-FAD VOLステップ0
適合インピーダンス	: 4 (4 ~ 8 )
トーンコントロール(バス)	: 100Hz ± 12dB
トーンコントロール(トレブル)	: 10KHz ± 12dB

## 共通部

電源電圧	: 14.4V
接地方式	: マイナス接地
消費電流	: 3.0A (1W時)
ヒューズ定格	: 15A (チョークコイル付メイン電源コード)(15A表示) 3A (3A表示のあるヒューズケース)
外形寸法	: 178(W) × 100(H) × 180(D)mm 〔取付寸法: 155(D)mm〕
質量	: 3.3kg

## 付属品

• DC-DCコンバーター	1個
• 取扱説明書	1部
• 取付説明書	1部
• 修理相談窓口リスト	1部
• 保証書	1部
• 電源コード	1本
• リードクランプ 	2本
• セムス六角ボルト 	8本
• サラネジ (M5 × 8) 	8本

\* これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品

その他

# ■アフターサービスについて

## 保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

## 保証期間

お買い求めの日より1年間です。

## 万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。  
お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

## 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

## クラリオン株式会社

本 社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2  
TEL. 0120-112-140 (フリーダイヤル)  
お問い合わせは、お客様相談室へ

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

お客様へ..... ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。